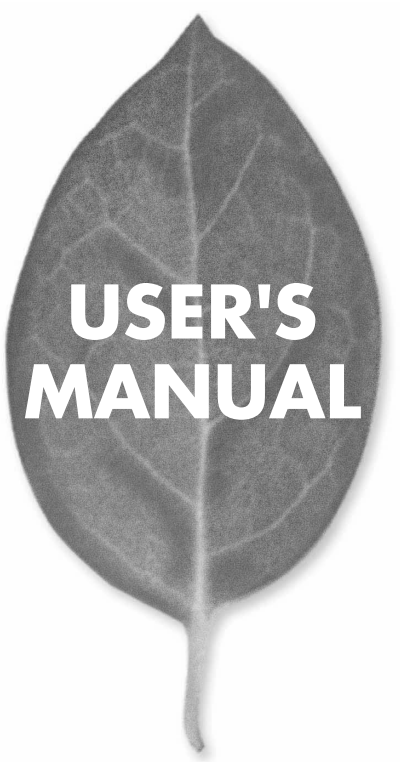




USER'S MANUAL

54Mbps 無線／有線LAN両対応 USBプリンタサーバ

Mini-UWG

PLANEX COMMUNICATIONS INC.

USER'S MANUAL

54Mbps 無線／有線LAN両対応 USBプリンタサーバ

Mini-UWG

使用前に必ずお読みください

■本書の目的

本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本書は、本製品を正しくお使いいただくための手引きです。必要なときにいつでもご覧いただくために、大切に保管していただきますようお願いいたします。

■ご注意

- ・ 本製品の故障・誤作動・不具合・通信不良、停電・落雷などの外的要因、第3者による妨害行為などの要因によって、通信機会を逃したために生じた損害などの純粋経済損失につきましては、当社は一切その責任を負いかねます。
- ・ 通信内容や保持情報の漏洩、改竄、破壊などによる経済的・精神的損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねます。
- ・ ハードウェア、ソフトウェア、外観に関しては、将来予告なく変更されることがあります。
- ・ 本製品内部のソフトウェア（ファームウェア）更新ファイル公開を通じた修正や機能追加は、お客様サービスの一環として随時提供しているものです。内容や提供時期に関しての保証は一切ありません。
- ・ 輸送費、設定、調整、設置工事などは、お客様負担となります。
- ・ 本製品は日本国内仕様であるため、別途定める保証規定は日本国内でのみ有効です。

■著作権等

- ・ 本書に関する著作権は、ブラネックスコミュニケーションズ株式会社へ独占的に帰属します。ブラネックスコミュニケーションズ株式会社が事前に承諾している場合を除き、形態及び手段を問わず、本書の記載内容の一部、または全部を転載または複製することを禁じます。
- ・ 本書の作成にあたっては細心の注意を払っておりますが、本書の記述に誤りや欠落があった場合もブラネックスコミュニケーションズ株式会社はいかなる責任も負わないものとします。
- ・ 本書の記述に関する、不明な点や誤りなどお気づきの点がございましたら、弊社までご連絡ください。
- ・ 本書および記載内容は、将来予告なく変更されることがあります。

●マニュアル内の表記について

本マニュアル内では製品の名称を本製品と表記します。区別が必要な場合は製品型番で表記します。

●記載の会社名および製品名は各社の商標または登録商標です。

本製品を安全にご利用いただくために

本製品のご利用に際して、以下の警告および注意をご覧ください必ずお守りください。これらの事項が守られないとき、「感電」「火災」「故障」などが発生する場合があります。

これによって本製品を利用される方が負傷されたり死亡につながる恐れがあります。また、万一「発火」「発煙」「溶解」などが発生した場合には速やかに本製品の利用を中止し、弊社サポートセンターへ連絡するようお願いいたします。

警告

■ 無線機器に関して

- ・心臓ペースメーカーや補聴器などの医療機器を使用されている近くで本製品をご利用にならないでください。

列車内など、人と人が近接する可能性のある場所では、本製品をコンピュータから取り外すか、無線LAN機能を無効にしてください。

これは心臓ペースメーカーや補聴器などの医療機器を使用されている方と近接することで、万一にでもそれらの機器に影響を与えることを防ぐためです。

- ・医療機関内でのご利用は各医療機関の案内および指示にしたがってください。

医療機関内では、本製品をコンピュータから取り外すか、無線LAN機能を無効にしてください。これは万一にでも各種医療機器へ影響を与えて事故の原因となる恐れを防ぐためです。本製品の電波出力は規定に沿ったもので、各医療機器への影響は少ないですが、前述の心臓ペースメーカーなどへの影響の可能性もあるため、ご利用に関しては各医療機関の案内および指示にしたがってください。詳しくは各医療機関へお問い合わせください。

- ・交通機関内でのご利用は各交通機関の案内および指示にしたがってください。

交通機関内では、本製品をコンピュータから取り外すか、無線LAN機能を無効にしてください。これは各種交通機関の制御装置や機器などに影響を与える恐れを防ぐためです。特に各航空会社については、航空機の飛行状況などによって、機内での電子機器や無線機器の利用を禁止しています。航空機の装置などへ影響を与えて事故の原因となる恐れがあるため、本製品は機内でご利用にならないでください。詳しくは各交通機関へお問い合わせください。

- ・電子レンジの近くで本製品をご利用にならないでください。

電子レンジを使用するとき、電磁波の影響によって無線通信が妨害される恐れがあります。このため電子レンジの近くで本製品をご利用にならないでください。これは電磁妨害によって本製品の通信が途絶えたり速度が遅くなったりなどの動作が不安定になるのを防ぐためです。

■ 設置及び保管に関して

- ・動作環境範囲外で本製品をご利用にならないでください。
範囲外の温度や湿度の環境でご利用になることで、感電、火災などの発生、または製品の誤作動、故障などの原因となる恐れがあります。
- ・直射日光の当たる場所や暖房器具の近くで本製品をご利用にならないでください。
本製品が加熱することで、感電、火災などの発生、または製品の誤作動、故障などの原因となる恐れがあります。
- ・温度変化の激しい場所で本製品をご利用にならないでください。
動作範囲内の温度であっても温度変化が激しい場所でご利用することで、結露などが原因で感電、火災などの発生、または製品の誤作動、故障などの原因となる恐れがあります。
- ・本製品の近くに液体が入った容器を置かないでください。
本製品に液体がこぼれることで、感電、火災などの発生、または製品の誤作動、故障などの原因となる恐れがあります。
- ・コンピュータの取り付け口に異物などが混入しているときは取り除いてください。
コンピュータの取り付け口に異物が混入した状態で本製品を取り付けることで、感電、火災などの発生、または製品の誤作動、故障などの原因となる恐れがあります。
- ・本製品を分解、改造しないでください。
本製品を分解または改造することで、感電、火災などの発生、または製品の誤作動、故障などの原因となる恐れがあります。また改造は法律で禁止されています。

■ 電波に関して

- ・本製品の無線LANの周波数帯は、医療機器、電子レンジなどの産業・科学機器や工場の生産ラインなどで使用される移動体識別装置用の構内無線局や特定省電力無線局と重複しているため、電波の干渉による無線通信の障害が発生する恐れがあります。本製品のご利用の前に、干渉範囲内に移動体識別装置用の構内無線局や特定省電力無線局が運用されていないことを確認してください。
- ・万一、本製品使用中に移動体識別装置用の構内無線局や特定省電力無線局に対して電波の干渉が発生したときは、速やかに周波数を変更するか使用を中止してください。
- ・その他、本製品から移動体識別装置用の構内無線局や特定省電力無線局に対して電波干渉など何かお困りのことが発生したときは、弊社サポートセンターまでお問い合わせください。

2.4 DSOF 4

■ 取り扱いに関して

- ・高温に注意してください。

本製品の使用中は高温になっている恐れがあります。不用意に触ると火傷の恐れがあります。

- ・湿気やほこりの多いところに保管しないでください。

湿気やほこりの多いところに保管することで、感電、火災などの発生、または製品の誤作動、故障などの原因となる恐れがあります。

- ・本製品を重ねて設置しないでください。

本製品を重ねて設置することで製品が加熱し、感電、火災などの発生、または本製品の誤作動、故障などの原因となる恐れがあります。

- ・振動の多い場所や不安定な場所で本製品をご利用にならないでください。

振動の多い場所や不安定な場所で本製品をご利用になることで、本製品の落下、誤作動、故障などの原因となる恐れがあります。

- ・静電気に注意してください。

本製品は精密機器です。静電気の影響によって、製品の誤作動、故障などの原因となる恐れがあります。本製品を取り付ける際は、コネクタや取り付け部分を触れないなどの注意をしてください。

- ・落下や衝撃に注意してください。

本製品に落下や衝撃を与えることで、感電、火災などの発生、または製品の誤作動、故障などの原因となる恐れがあります。

■ その他

- ・本製品は日本国内でご利用ください。

本製品は日本の国内法のもとで利用可能な製品です。海外での利用はできません。また、本製品ご利用の際は各地域の法令や政令などによって利用の禁止や制限がなされていないかご確認ください。

- ・ご利用のコンピュータのデータのバックアップを取得してください。

本製品のご利用にかかわらず、コンピュータのデータのバックアップを定期的に取り得てください。万一不測の事態が発生し不要なデータの消失や復旧が不可能な状態に陥ったとき回避策になります。なお、本製品のご利用に際しデータ消失などの障害が発生しても、弊社では保証いたしかねることをあらかじめご了承ください。

■無線LAN製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意

(お客様の権利<プライバシー保護>に関する重要な事項です!)

無線LANでは、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線アクセスポイント間で情報のやり取りをおこなうため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能であるという利点があります。

その反面、電波はある範囲内であれば障害物(壁など)を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定をおこなっていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

・通信内容を盗み見られる

悪意ある第三者が電波を故意に傍受し、IDやパスワード又はクレジットカード番号などの個人情報、メールの内容等の通信内容を盗み見られる可能性があります。

・不正に侵入される

悪意ある第三者が無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、個人情報や機密情報を取り出す(情報漏洩)、特定の人物になりすまして通信し不正な情報を流す(なりすまし)、傍受した通信内容を書き換えて発信する(改ざん)、コンピュータウイルスなどを流しデータやシステムを破壊する(破壊)などの行為をされてしまう可能性があります。

本来、無線LANカードや無線アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますので、無線LAN製品のセキュリティに関する設定をおこなって製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。

無線LAN機器は、購入直後の状態においては、セキュリティに関する設定が施されていない場合があります。

従って、お客様がセキュリティ問題発生の可能性を少なくするためには、無線LANカードや無線LANアクセスポイントをご使用になる前に、必ず無線LAN機器のセキュリティに関する全ての設定をマニュアルにしたがっておこなってください。

なお、無線LANの仕様上、特殊な方法によりセキュリティ設定が破られることもあり得ますので、ご理解の上、ご使用ください。

セキュリティの設定などについて、お客様ご自分で対処できない場合には、弊社サポートセンターまでお問い合わせください。

セキュリティ対策を施さず、あるいは無線LANの仕様上やむを得ない事情によりセキュリティの問題が発生してしまった場合、弊社ではこれによって生じた損害に対する責任を負いかねます。

弊社では、お客様がセキュリティの設定をおこなわないで使用した場合の問題を充分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定をおこない、製品を使用することをお奨めします。

目次

本製品を安全にご利用いただくために	3
-------------------	---

第1章 はじめに 9

1.概要	10
2.本製品の特長	11
3.同梱物の確認	12
4.各部の名称とはたらき	13
5.付属ユーティリティについて	16
6.設定の手順とワンポイント	17
7.無線LANセキュリティについて	22

第2章 本製品の設定 —ユーティリティ編— 25

1.設定の手順	26
2.機器の接続	27
3.インストール	32
4.本製品の設定(無線LAN設定)	39
5.接続確認	47

第3章 本製品の設定 —WEBブラウザ編— 51

1.設定手順	52
2.機器の接続	53
3.設定用コンピュータの準備	58
4.本製品の設定	70
5.接続確認	81

第4章 プリンタの設定 85

1.Windows XP/2000編(TCP/IP、NetBEUI)	87
2.MAC OS X/9.x編(AppleTalk)	100
3.MAC OS X(TCP/IP)	106

付録A **設定詳細 —ユーティリティ編—** **109**

1. プラネックスプリンタマネージャ	110
--------------------	-----

付録B **設定詳細 —WEBブラウザ編—** **135**

1. 設定情報	136
2. セットアップウィザード	141
3. システムツール	150

付録C **追加機能 —IPP(Internet Printing Protocol)—** . . . **161**

1. IPP概要	162
2. Windows XP/2000編	163
3. MAC OS 10.3編	169

付録D **Q&A** **173**

製品仕様	176
ユーザ登録	178
お問い合わせ	179
質問表	180

第1章

はじめに

- 1.概要10
- 2.本製品の特長11
- 3.同梱物の確認12
- 4.各部の名称とはたらき13
- 5.付属ユーティリティについて16
- 6.設定の手順とワンポイント17
- 7.無線LANセキュリティについて ..22

本製品は、USBプリンタを接続できるUSBポートを1ポート装備し、IEEE802.3 10BASE-T/IEEE802.3u 100BASE-TX規格に準拠したLAN機能、およびIEEE802.11/IEEE802.11b 規格に準拠した無線LAN機能を持つ、コンパクトタイプのUSB無線／有線両対応プリントサーバです。

◎一部の双方向通信対応のプリンタでは正常に印刷できないことがあります。このときは、プリンタ説明書をご覧ください。双方向通信が無効になるように設定をしてください。対応プリンタについての情報は弊社ホームページ(<http://www.planex.co.jp/>)をご覧ください。

◎Macintoshから印刷するときは、プリンタがPostScriptに対応している必要があります。PostScript対応以外のプリンタはMacintoshからは印刷することができません。

2 本製品の特長

1

はじめに

- コンパクトサイズで無線/有線LAN両対応 ※1
- Windows XP(SP2)/2000、MAC OS X/9.x ※2
- プリンタインターフェイスにUSB1.1を1ポート装備
- インフラストラクチャ、アドホックモードに対応
- SSID及びWEP/WPA機能により堅牢なセキュリティを実現。
- TCP/IP、NetBEUI、AppleTalkなど各種プロトコル対応
- LEDによってプリントサーバのステータスの確認が可能
- WEBブラウザから設定可能
- 専用ユーティリティでらくらく設定可能 ※3
- SNMP対応
- IPP(Internet Printing Protocol)対応
- Auto MDI/MDI-X対応 (LANポート)

※1.無線54Mbps(IEEE802.11g規格に準拠14チャンネル)、有線100/10Mbpsで通信可能

※2.Macintoshから印刷するときは、プリンタがPostScriptに対応している必要があります。

※3.専用ユーティリティ対応OS : Windows XP/2000

パッケージに次の同梱物が含まれていることを確認してください。

- Mini-UWG(本製品)
- AC電源アダプタ
- ダイポールアンテナ
- マジックテープ
- USBケーブル(64cm)
- Mini-UWG CD-ROM(ユーティリティ/1枚)
- ユーザーズ・マニュアル
- 安全に関する説明書
- 保証書

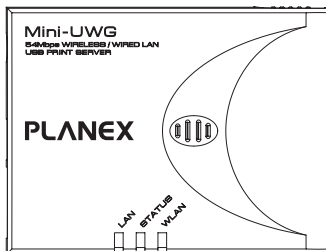
同梱物に破損または欠品があるときは、お手数ですが販売店または弊社テクニカルサポートまでご連絡ください。

4 各部の名称とはたらき

1

はじめに

■本製品正面



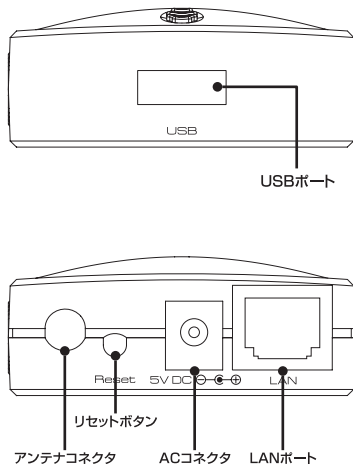
※ダイポールアンテナはお客様取り付けになります。

LED詳細

名称	はたらき
LAN	緑LED：有線LAN状況
	点灯：有線LAN接続中
	点滅：有線LANでデータ送受信中
	消灯：優先LAN未接続
Status	緑LED：プリントデータ状況
	点灯：動作中
	消灯：待機中
WLAN	緑LED：無線LAN状況
	点灯：無線LAN接続中
	点滅：無線LANでデータ送受信中
	消灯：LANポートにLANケーブルが接続されているとき

※電源オン直後またはリセットのときは、一時的（1分ほど）LEDが消灯/点灯します。

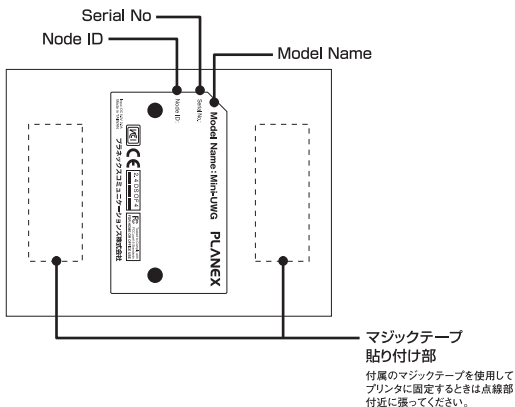
■本製品側面



名称	はたらき
USBポート	プリンタのUSBポートに接続します。
アンテナコネクタ	付属のダイポールアンテナを接続します。
リセットボタン	1～4秒間押すと再起動します。 5秒以上押し続けると、15秒ほど消灯したあと各LEDが点滅し、初期設定（工場出荷時の状態）に戻ります。※
ACコネクタ	付属の専用ACアダプタを接続します。
LANポート	LANケーブルを接続します。

※初期化を実行すると、設定した内容が全て消去されます。初期化を行っても問題がないことを確認してください。本製品にLANケーブルを接続しているときは、リセットボタンを押す前に、LANケーブルを本製品から外しておくことを推奨します。

■本製品裏面

**注意!** (マジックテープについて)

プリンタによっては、表面が汚れることもあります。お客様の責任においてご使用ください。

名称	はたらき
Model Name	製品名です。
Serial No	シリアルナンバーです。 ユーザ登録/サポートのときに必要になります。
Node ID	本製品のMACアドレスです。

本製品の設定はユーティリティまたはWEBブラウザを使用して設定できます。ユーティリティを使用しての設定は、コンピュータのIPアドレスの変更をしなくても接続／変更が可能です。

●専用ユーティリティの対応OS

- ・ Windows XP(SP2)
- ・ Windows 2000

●専用ユーティリティ

名称	はたらき
プラネックス プリンタマネージャ	本製品の各種設定ができます。
Uninstall	サーバ用ユーティリティをアンインストールします。

専用ユーティリティのインストール、詳細については「第2章」、「付録A」を参照してください。

6 設定の手順とワンポイント

1

はじめに

1. 設定は大きく分けて次の2種類の設定が必要になります。

- ① 本製品の設定(ネットワーク設定)→「第2章」または「第3章」
- ② プリンタ設定(コンピュータでプリンタを使えるようにする)
→「第4章 プリンタの設定」



ワンポイント

- ・無線LANでお使いになるときは①の設定を終了後、無線で通信が可能なことを確認してからプリンタの設定をします。
- ・LANケーブルの接続方法は、お使いになるネットワークによって違います。使用例を参照ください。
- ・プリンタのマニュアルをご用意ください。

ルータ・ハブ等



■本製品の使用例

本製品は多彩な使い方ができます。

2.無線①

AP(アクセスポイント)を利用して、複数のコンピュータから印刷ができます。



※お使いのネットワークに有線で本製品を追加接続します。

本製品の設定:

IPアドレス設定

無線LAN設定(APに合わせた設定)

注意:「インフラストラクチャモード」を選択

各コンピュータの設定:

プリンタの設定(ポート、ドライバ)

3.無線②

コンピュータ(一台)から無線を利用して印刷できます。



本製品の設定:

IPアドレス設定

無線LAN設定(コンピュータに合わせた設定)

注意:「アドホックモード」を選択

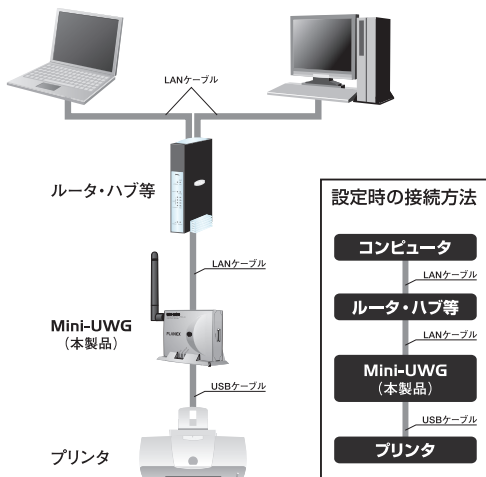
本製品、コンピュータ両方のチャンネルを同じにする

コンピュータの設定:

プリンタの設定(ポート、ドライバ)

4.有線①

ルータ/ハブを利用して、複数のコンピュータから印刷ができます。



本製品の設定:
IPアドレス設定

各コンピュータの設定:
プリンタの設定(ポート、ドライバ)

5.有線②

本製品一コンピュータ(一台)を有線接続し印刷できます。



設定時の接続方法

コンピュータ

LANケーブル

Mini-UWG
(本製品)

USBケーブル

プリンタ

本製品の設定:

IPアドレス設定

各コンピュータの設定:

プリンタの設定(ポート、ドライバ)

無線LANの電波は誰でも受信できるため、無線LANをお使いになるときはセキュリティ設定を推奨します。

無線LANセキュリティ

●SSID

無線LANグループ名です。このグループ名が同じ機器のみ通信が可能です。SSIDの設定だけでは他の無線機器から簡単に接続ができ、セキュリティは十分といえません。

※SSIDは隠蔽可能ですが、BSSID(MACアドレス) は表示されるため、無線機器の存在を完全に隠すことはできません。

●設定で選択できる種類(3種類 ANY/WEP/WPA)

セキュリティ設定は、鍵と錠前がそれぞれ一致するものでしか開けられないように、機器同士が一致(同じ設定)していないと通信できません。また、暗証番号も4桁の数字より5桁の数字のほうがわかりにくいのと同じように、複雑なほどセキュリティが高くなります。

※お使いの機器によってはWPAが使えないこともあります。機器のマニュアルを参照してください。

・ANY接続

SSID以外のセキュリティ設定がありません。SSIDまたは、BSSID(接続先のMACアドレス) がわかれば接続可能です。工場出荷時の機器(無線LANルータ、無線LANアクセスポイントなど) がANY接続可能になっていることが多いため、次のWEPまたはWPAに変更することを推奨します。

・ WEP(Wired Equivalent Privacy)

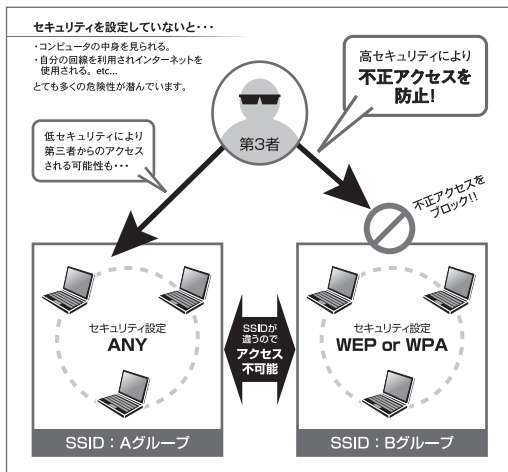
無線LANで採用されている暗号化の方式です。入力方式/入力文字制限などの組み合わせで暗証番号にあたるキーを設定します。設定内容は次のようになります。

WEP			
入力方式	文字列:0~9、a~z 16進数:0~9、a~f		
キー長	64bitまたは128bit		
キー	入力方式とキー長で入力文字数に制限があります。		
		64bit	128bit
	文字列	5	13
	16進数	10	26

同じ入力方式でも64bitより128bitの方が堅固ですが、通信する機器でキー確認の桁数が多くなり通信速度が64bitより遅くなることもあります。

・ WPA(Wi-Fi Protected Access)

WEPはキーが固定設定のため、時間をかければキーの解析が可能です。WPAはより堅固なセキュリティとして開発されました。WEPと違い、入力する文字数が固定ではなく(WPA-PSK方式で8~63文字)、また実際に入力した文字をキーとして使うのではなく、入力した文字を元にして一定の通信ごとに自動的に通信確認のためのキーを作成し、認証を行う方式です。



第2章

本製品の設定

—ユーティリティ編—

- 1. 設定の手順 26
- 2. 機器の接続 27
- 3. インストール 32
- 4. 本製品の設定(無線LAN設定) 39
- 5. 接続確認 47

1 設定の手順

2

本製品の設定

— ユーティリティ編 —

本章では、ユーティリティを使用した設定について説明します。無線LANの設定方法はアクセスポイントを使用する方法(インフラストラクチャモード)について説明していますが、コンピュータと本製品の接続(アドホックモード)も設定可能です。

用途に合わせて設定がかわります。お使いのネットワークに合わせて設定をしてください。

- 有線LANでお使いのときは
 - 2.機器の接続
 - 3.インストール
 - 5.接続確認
 - 第4章 プリンタの設定
- 無線LANでお使いのときは
 - 2.機器の接続
 - 3.インストール
 - 4.本製品の設定(無線LAN設定)
 - 5.接続確認
 - 第4章 プリンタの設定

2 機器の接続

2

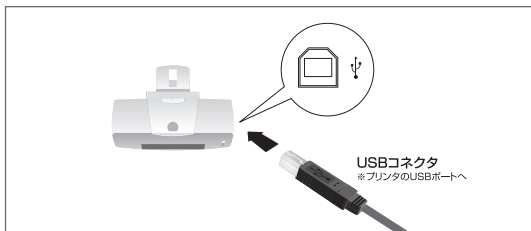
本製品の設定

— ユーティリティ編 —

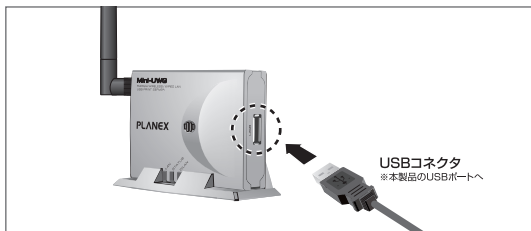
●本製品を設置するときは、必ず以下の点をお守りください。

- ・湿気の多い場所に設置しない。
- ・チリやほこりの多い場所には設置しない。
- ・直射日光のあたる場所や温度の高い場所には設置しない。
- ・内部に熱がこもるのを避けるため、周囲にはなるべく空間を空ける。

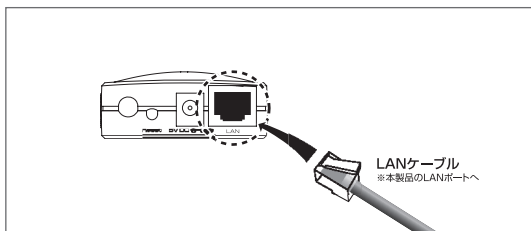
1.USBケーブルをプリンタのUSBポートに取り付けます。



2.USBケーブルのもう一端を本製品のUSBポートに取り付けます。



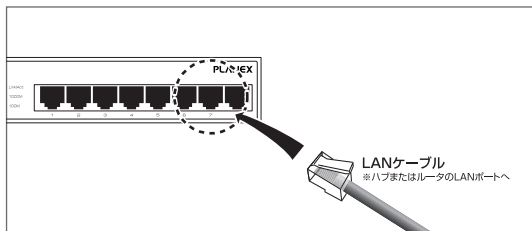
3.LANケーブルを本製品のLANポートに接続します。



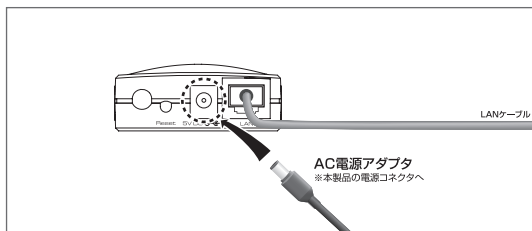
2

本製品の設定 —ユーティリティ編—

4. LANケーブルのもう一端をハブまたはルータのあいているLANポートに接続します。



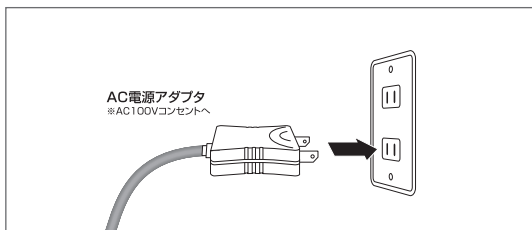
5. 本製品の電源コネクタに付属のAC電源アダプタを接続します。



6.AC電源アダプタをAC100Vコンセントに接続します。

2

本製品の設定 —ユーティリティ編—



7.本製品のLEDを確認します。



電源投入後

0～10秒の間 : 「Status LED」、「WLAN LED」が点灯または点滅します。

10～50秒の間 : 全て点灯または点滅します。

50秒以降の間 : 「LAN LED」が点灯または点滅します。

※時間は目安です。

※AC電源アダプタは必ず付属のものを使用してください。付属品以外のAC電源アダプタの使用は、製品の故障、誤作動等の原因となります。付属品以外のAC電源アダプタを使用したときの故障は保証の対象以外になります。

※接続方法は、実際にお使いになる環境に合わせます。「第1章 6. 設定の手順とワンポイント」を参照ください。

困ったときは



LEDが点灯しないときは

- ① 各ケーブルが確実に接続されていることを確認します。
- ② 「LAN LED」が点灯または点滅しないときは、LANケーブルを交換、または接続先のハブ/ルータの接続先ポートを変更します。
- ③ ①～②を確認しても点灯または点滅しないときは販売店または弊社サポートセンターまでご連絡ください。

8. プリンタの電源がオフのときはオンにします。

3 インストール

2

本製品の設定 — ユーティリティ編 —

専用ユーティリティをインストールします。

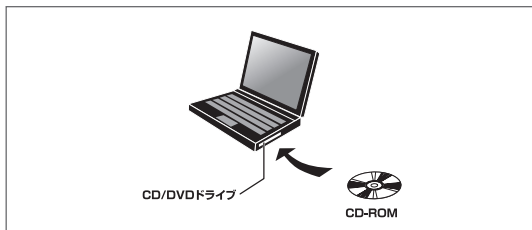
設定例はIPアドレス「192.168.1.200」です。実際にお使いのネットワークに合わせたIPアドレスを設定してください。

※お使いのネットワークが「192.168.1.x」、サブネットマスクが「255.255.255.0」のときは、本製品のIPアドレスを「192.168.1.a」(a:2～254の数字のうち、使われていない数字)にします。

※設定用コンピュータが起動していないときは起動します。

※Windows XP/2000は管理者権限のあるユーザでログオンしてください。

1. コンピュータのCD/DVDドライブにMini-UWG CD-ROMを挿入します。



インストールが開始され、「ようこそ」が表示されます。

2.[次へ]をクリックします。



▼
「インストール先の選択」が表示されます。

3.[次へ]をクリックします。

※インストールするフォルダを変更できます。特に変更する必要はありません。変更をするときは[参照]をクリックします。



▼
「コンポーネントの選択」が表示されます。

- 4.全てのコンテンツにチェックが入っていることを確認し、[次へ]をクリックします。



▼

「プログラムフォルダの選択」が表示されます。

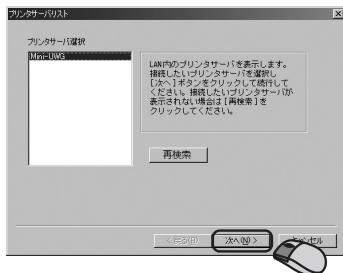
- 5.[次へ]をクリックします。
※プログラムに登録される名称を変更することができます。特に変更する必要はありません。



▼

インストールが開始されます。このときに、ネットワーク内の本製品を検索します。「プリンタサーバリスト」が表示されます。

6. 「プリンタサーバ選択」に「Mini-UWG」が表示されることを確認し、
[次へ]をクリックします。



▼
「プリンタサーバに名前を設定する」が表示されます。

困ったときは



「Mini-UWG」が表示されないときは

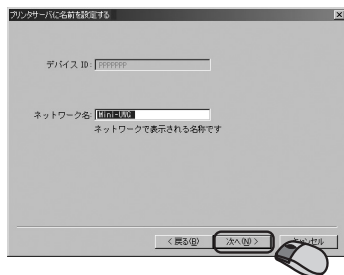
- ① 「LAN LED」は点灯していますか？

点灯していないときは……31ページを参照してください。

点灯しているときは……[再検索]をクリックします。

7. [次へ]をクリックします。

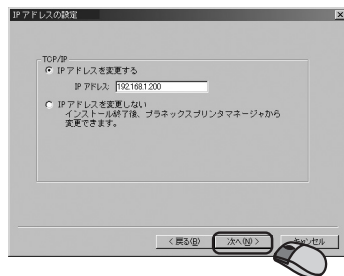
※ネットワーク上で見える本製品の名称を変更することができます。
特に変更する必要はありません。



▼
「IPアドレスの設定」が表示されます。

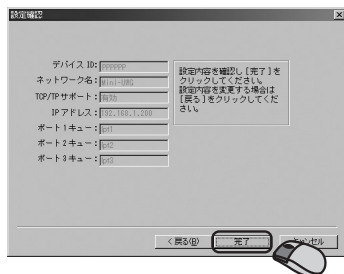
8. 「IPアドレス」に「192.168.1.200」を入力します。

※「192.168.1.200」は設定例です。実際はお使いのネットワークに合わせた設定を入力します。



▼
「設定確認」が表示されます。

9.[完了]をクリックします。



▼
「セットアップの完了」が表示されます。

10.[完了]をクリックします。



11. CD/DVDドライブからMini-UWG CD-ROMを取り出します。

2

本製品の設定

— ユーティリティ編 —

これでユーティリティのインストールは完了です。

本製品を有線LANでお使いになるときは「5.接続確認」(47ページ)、無線LANでお使いになるときは「4.本製品の設定(無線LAN設定)」(39ページ)へ進みます。

4 本製品の設定（無線LAN設定）

2

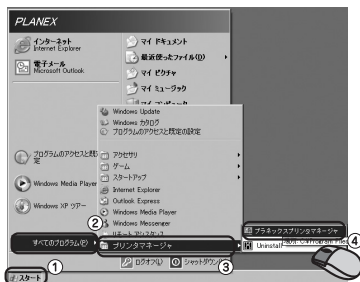
本製品の設定

—ユーティリティ編—

無線LANでお使いになるときは、接続するアクセスポイントの情報が必要です。お使いのアクセスポイントの設定内容を調べてください。

名称	お使いの無線LAN設定	設定例
SSID		planex
セキュリティ		WEP/16進数 /64bit/キー1 1223334444

1. 「スタート」→「すべてのプログラム」または「プログラム」→「プリンタマネージャ」→「プラネックス プリンタマネージャ」をクリックします。



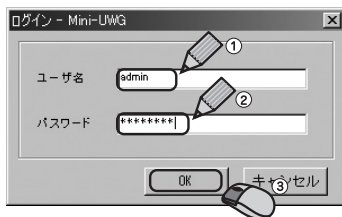
▼
「プラネックス プリンタマネージャ」の起動が始まります。

3. 「無線LAN」をダブルクリックします。



▼
「ログイン」が表示されます。

4. 「ユーザ名」に「admin」、「パスワード」に「password」を入力し、[OK]をクリックします。



▼
「無線LANモードの設定」が表示されます。

- 5.「インフラストラクチャモード」を選択し、[次へ]をクリックします。



▼
「無線LANの設定」が表示されます。

- 6.「無線検索」を選択し、[次へ]をクリックします。
※「手動設定」を選択し、「SSID」/「セキュリティ」を手動で設定することもできます。



▼
「無線LANグループ名(SSID)」が表示されます。

7. 「SSID」にお使いのアクセスポイント名が表示されることを確認/選択し、[次へ]をクリックします。



※表示されないときは

[検索]をクリックし、再検索をします。再検索をしてもうまく表示されないときは、次の項目を確認してください。

①「見つかりません」と表示される

アクセスポイントの電波が本製品で受信できない状態です。

- ・アクセスポイントの電源はオンになっていますか？
- ・アクセスポイントと本製品の間の電波状況が悪いと表示されません。障害物などないことを確認してください。

②SSIDは表示されないが、BSSIDは表示される。

アクセスポイント側で、SSIDの隠蔽をしていませんか？

SSIDを隠蔽しているときは「SSID」が表示されません。「BSSID」(アクセスポイントのMACアドレス)を確認し、BSSIDからアクセスポイントを選びます。

8.使用するSSIDを選択し、[次へ]をクリックします。



▼
「無線LAN暗号化設定」が表示されます。

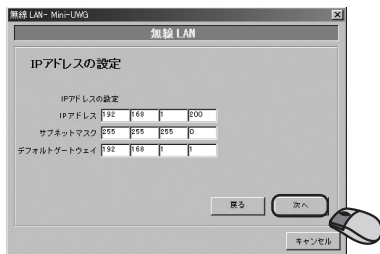
9.「暗号化設定」から「WEP(16進数)」、「64bit」を選択し、「キー1」に「1223334444」を入力、[次へ]をクリックします。



▼
「IPアドレスの設定」が表示されます。

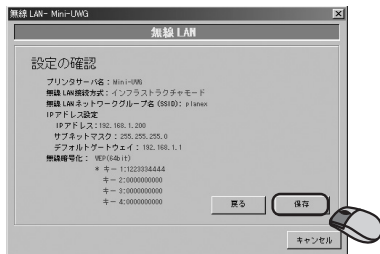
※ 9.は設定例です。お使いのアクセスポイントの設定と同じものを入力します。

10.[次へ]をクリックします。



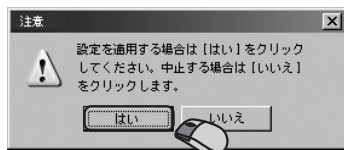
▼
「設定の確認」が表示されます。

11.[保存]をクリックします。

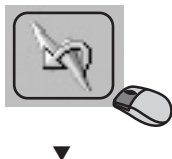


▼
確認ウィンドウが表示されます。

12. [はい]をクリックします。



13. 「再起動」をクリックします。



本製品が再起動します。

14. 本製品再起動後、「プラネックス プリンタサーバ」を終了します。

5 接続確認

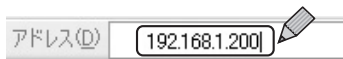
2

有線LANで本製品をお使いのときは1～4、無線LANで本製品をお使いのときは1～10の確認をします。

1. WEBブラウザを起動します。

2. 「アドレス」に「192.168.1.200」を入力し、<Enter>を押します。

※「192.168.1.200」は設定例です。36ページで入力したIPアドレスを入力します。



3. 「192.168.1.200に接続」が表示されることを確認します。



4.「192.168.1.200に接続」、WEBブラウザを終了します。

有線はこれで接続確認は終わりです。無線でお使いになるときは、5～10の確認をします。(有線で確認をしたことを、無線で確認します。)

困ったときは



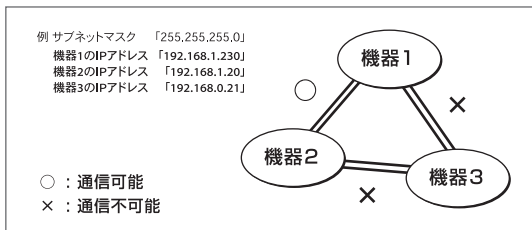
「192.168.1.200に接続」が表示されないときは

①入力したIPアドレスはありますか？

36ページで入力したIPアドレスを入力します。IPアドレスを確認するときは、ユーティリティで確認をします。

②入力したIPアドレスは既存のネットワークとあっていますか？

サブネットマスクが「255.255.255.0」のときにIPアドレス「a.b.c.d」のa～cは同じ、dは異なるIP同士のみ通信できます。(a～d:1～254)



5.本製品のLANケーブルを取り外します。

6.「WLAN LED」が点滅していることを確認します。

7.WEBブラウザを起動します。

8. 「アドレス」に「192.168.1.200」を入力し、<Enter>を押します。
※「192.168.1.200」は設定例です。36ページで入力したIPアドレスを入力します。



9. 「192.168.1.200に接続」が表示されることを確認します。



10. 「192.168.1.200に接続」、WEBブラウザを終了します。
これで本製品の設定は終わりです。「第4章 プリンタの設定」へ進みます。

困ったときは



無線LANで「192.168.1.200に接続」が表示されないときは

無線LANの設定が正しくない可能性があります。再度取り外したLANケーブルを接続し、SSID、無線LANセキュリティの設定を確認してください。

第3章

本製品の設定

—WEBブラウザ編—

- 1. 設定手順 52
- 2. 機器の接続 53
- 3. 設定用コンピュータの準備 58
- 4. 本製品の設定 70
- 5. 接続確認 81

1 設定手順

本章ではWEBブラウザを使用した設定について説明します。無線LANの設定方法はアクセスポイントを使用する方法(インフラストラクチャモード) について説明していますが、コンピュータと本製品の接続(アドホックモード)も設定可能です。

3

本製品の設定
— WEBブラウザ編 —

設定の手順

2. 機器の接続
 3. 設定用コンピュータの準備
 4. 本製品の設定
 5. 接続確認
- 第4章 プリンタの設定

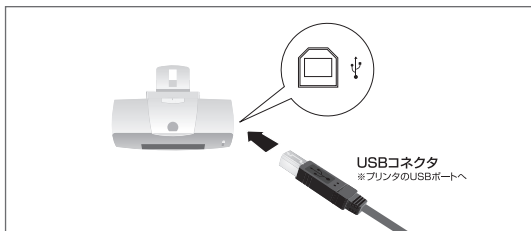
※ 4. 本製品の設定で、有線LANでお使いのときと、無線LANでお使いのときは設定が変わります。

2 機器の接続

●本製品を設置するときは、必ず以下の点をお守りください。

- ・湿気の多い場所に設置しない。
- ・チリやほこりの多い場所には設置しない。
- ・直射日光のあたる場所や温度の高い場所には設置しない。
- ・内部に熱がこもるのを避けるため、周囲にはなるべく空間を空ける。

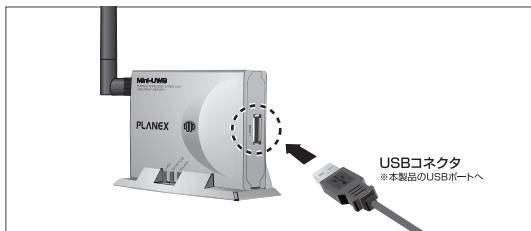
1.USBケーブルをプリンタのUSBポートに取り付けます。



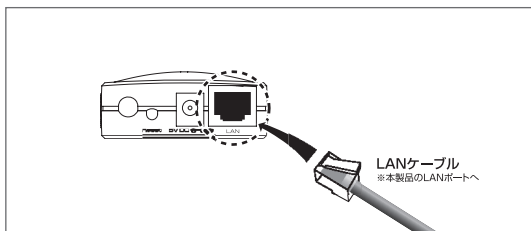
3

本製品の設定 —WEBブラウザ編—

2.USBケーブルのもう一端を本製品のUSBポートに取り付けます。



3.LANケーブルを本製品のLANポートに接続します。

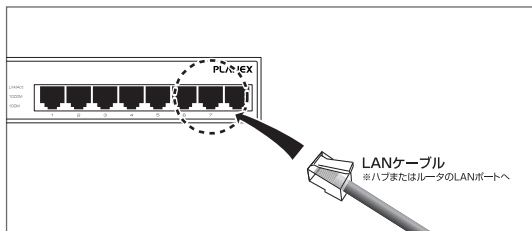


3

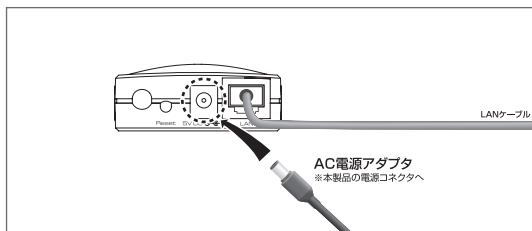
本製品の設定

—WEBブラウザ編—

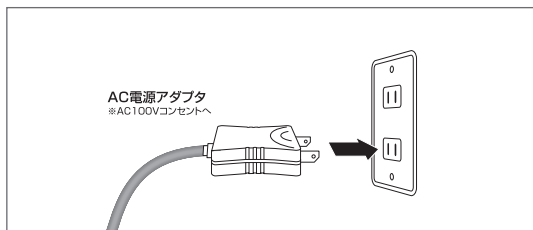
4. LANケーブルのもう一端をハブまたはルータのあいているLANポートに接続します。



5. 本製品の電源コネクタに付属のAC電源アダプタを接続します。



6.AC電源アダプタをAC100Vコンセントに接続します。



7.本製品のLEDを確認します。



電源投入後

0～10秒の間 : 「Status LED」、「WLAN LED」が点灯または点滅します。

10～50秒の間 : 全て点灯または点滅します。

50秒以降の間 : 「LAN LED」が点灯または点滅します。

※時間は目安です。

※AC電源アダプタは必ず付属のものを使用してください。付属品以外のAC電源アダプタの使用は、製品の故障、誤作動等の原因となります。付属品以外のAC電源アダプタを使用したときの故障は保証の対象以外になります。

※接続方法は、実際にお使いになる環境に合わせます。「第1章 6. 設定の手順とワンポイント」を参照ください。

困ったときは



LEDが点灯しないときは

- ① 各ケーブルが確実に接続されていることを確認します。
- ② 「LAN LED」が点灯または点滅しないときは、LANケーブルを交換、または接続先のハブ/ルータの接続先ポートを変更します。
- ③ ①～②を確認しても点灯または点滅しないときは販売店または弊社サポートセンターまでご連絡ください。

8. プリンタの電源がオフのときはオンにします。

3 設定用コンピュータの準備

1.Windiws XP編

①「スタート」→「コントロールパネル」をクリックします。

「コントロールパネル」が表示されます。

②「ネットワークとインターネット接続」をクリックします。



「ネットワークとインターネット接続」が表示されます。

③「ネットワーク接続」をクリックします。



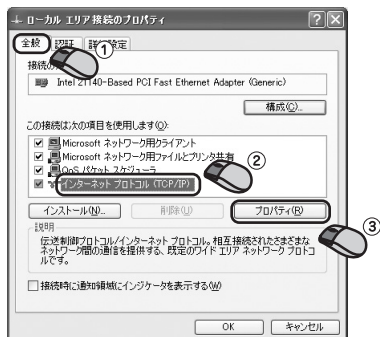
「ネットワーク接続」が表示されます。

- ④「ローカルエリア接続」を右クリックし、「プロパティ」をクリックします。



▼
「ローカルエリア接続のプロパティ」が表示されます。

- ⑤「全般」のタブから「インターネットプロトコル(TCP/IP)」を選択し、
[プロパティ]をクリックします。



▼
「インターネットプロトコル(TCP/IP)のプロパティ」が表示されます。

- ⑥「次のIPアドレスを使う」を選択、「IPアドレス」に「192.168.1.101」、「サブネットマスク」に「255.255.255.0」を入力し、[OK]をクリックします。



「インターネットプロトコル(TCP/IP)のプロパティ」が終了します。

- ⑦開いているウィンドウを全て終了します。

これで設定用コンピュータの準備は終了です。
次は「4.本製品の設定 (70ページ)」です。

2.Windows 2000編

①「スタート」→「設定」→「コントロールパネル」をクリックします。



「コントロールパネル」が表示されます。

②「ネットワークとダイヤルアップ接続」をダブルクリックします。



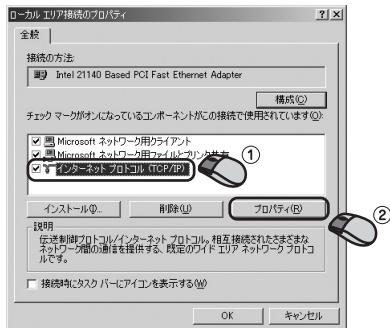
「ネットワークとダイヤルアップ接続」が表示されます。

- ③「ローカルエリア接続」を右クリックし、「プロパティ」を右クリックします。



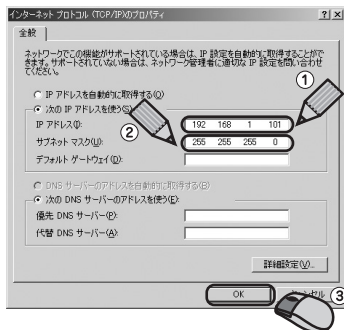
▼
「ローカルエリア接続のプロパティ」が表示されます。

- ④「インターネットプロトコル(TCP/IP)」を選択し、[プロパティ]をクリックします。



▼
「インターネットプロトコル(TCP/IP)」のプロパティが表示されます。

- ⑤ 「次のIPアドレスを使う」を選択、「IPアドレス」に「192.168.1.101」、「サブネットマスク」に「255.255.255.0」を入力し、[OK]をクリックします。



「インターネットプロトコル(TCP/IP)のプロパティ」が終了します。

- ⑥ 開いているウィンドウを全て終了します。

3.MAC OSX編

①「アップルメニュー」→「システム環境設定」をクリックします。



または、
システム環境設定アイコン
をクリック

▼
「システム環境設定」が表示されます。

②「ネットワーク」をクリックします。

※「システム環境設定」に「ネットワーク」が表示されないときは、「すべてを表示」をクリックします。



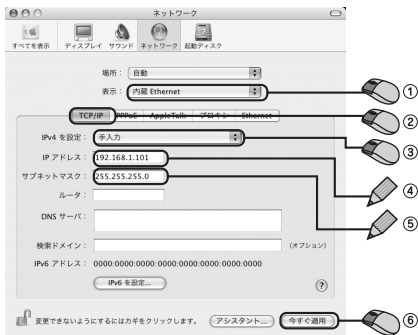
「ネットワーク」が表示されます。

- ③「表示」の「(内蔵)Ethernet」を選択、「TCP/IP」をクリック、「IPv4を設定」の「手入力」を選択します。



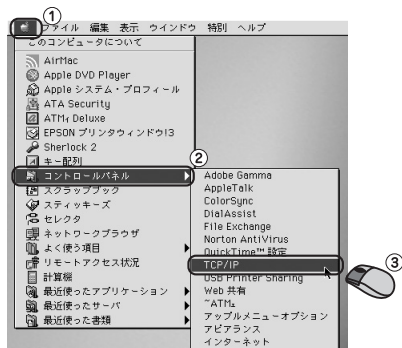
IPアドレスを入力できる状態になります。

「IPアドレス」に「192.168.1.101」、「サブネットマスク」に「255.255.255.0」を入力し、[今すぐ適用]をクリックします。



MAC OS9.x編

- ①「アップルメニュー」→「コントロールパネル」→「TCP/IP」をクリックします。



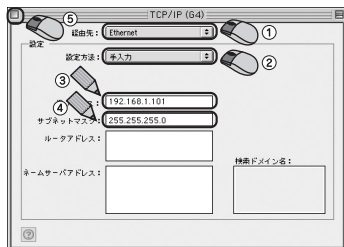
▼
「TCP/IP」が表示されます。

- ②「経路先」の「Ethernet」、「設定方法」の「手入力」を選択します。



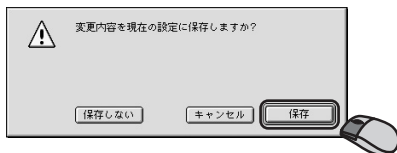
IPアドレスを入力できる状態になります。

「IPアドレス」に「192.168.1.101」、「サブネットマスク」に「255.255.255.0」を入力し、終了します。



確認メッセージが表示されます。

- ③[保存]をクリックします。



4 本製品の設定

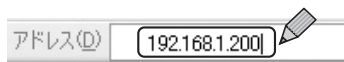
- IPアドレス「192.168.1.200」は設定例です。実際にお使いのネットワークに合わせたIPアドレスを設定してください。

※お使いのネットワークが「192.168.1.x」、サブネットマスクが「255.255.255.0」のときは、本製品のIPアドレスを「192.168.1.a」(a:2～254の数字のうち、使われていない数字)にします。

- 無線LANでお使いになるときは、接続するアクセスポイントの情報が必要です。お使いのアクセスポイントの設定内容を調べてください。

名称	お使いの無線LAN設定	設定例
SSID		planex
セキュリティ		WEP/16進数 /64bit/キー1 1223334444

- 1.WEBブラウザを起動します。
- 2.「アドレス」に「192.168.1.200」と入力し、<Enter>を押します。



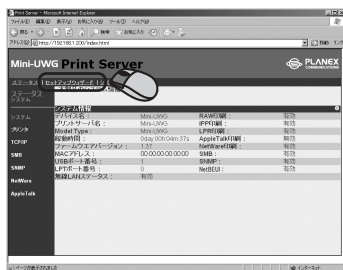
▼
「192.168.1.200に接続」が表示されます。

3. 「ユーザー名」に「admin」、「パスワード」に「password」を入力し、[OK]をクリックします。



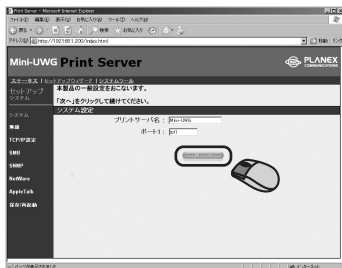
「ステータスシステム」が表示されます。

4. 「セットアップウィザード」をクリックします。



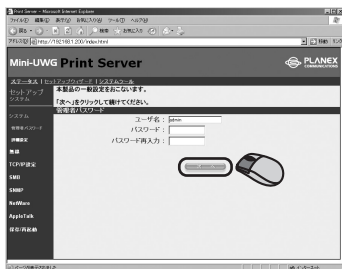
「システム設定」が表示されます。

5. [次へ]をクリックします。



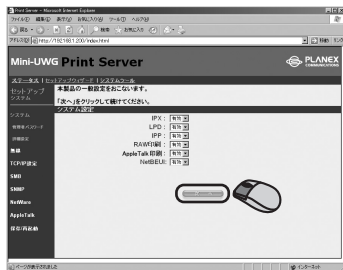
「管理者パスワード」が表示されます。

6. [次へ]をクリックします。



「システム設定」が表示されます。

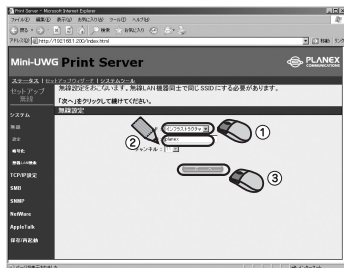
7. [次へ]をクリックします。



「無線設定」が表示されます。

8. ● 有線LANでお使いになるときは ……[次へ]をクリックします。
 ● 無線LANでお使いになるときは ……「モード」の「インフラストラクチャモード」を選択「SSID」に「planex」を入力し、[次へ]をクリックします。

※アクセスポイントと接続する方法について説明します。無線LAN端末(コンピュータなど)と接続するときは、「アドホックモード」を選択します。



※図の番号は無線のときです。
 有線は③のみ操作します。



「無線LAN検索」が表示され、接続できる無線機器が表示されます。

9.接続するSSIDを選択し、[次へ]をクリックします。

※接続できる機器が表示されないときは、[更新]をクリックします。再検索しても表示されないときは、アクセスポイントと本製品の間に障害物などがないことを確認します。

※アクセスポイント側でSSIDの隠蔽設定をしているときは、SSIDは表示されません。BSSID(アクセスポイントのMACアドレス)を確認してください。



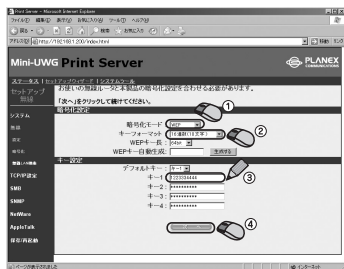
※図の番号は無線のときです。
有線は②のみ操作します。

▼
「暗号化設定」が表示されます。

10. ●有線LANでお使いになるときは ……[次へ]をクリックします。

●無線LANでお使いになるときは ……「セキュリティ」の「WEP」、
「入力方式」の「16進数」、「キー長」の「64bit」を選択、「キー1」に
「1223334444」を入力し、[次へ]をクリックします。

※「デフォルトキー」で選択されているキーが接続時のセキュリティに使われます。複数接続先があるときは、キー1～キー4にそれぞれ別々に設定し、接続先を切り替えるときに「デフォルトキー」の使用したいキーを選択します。



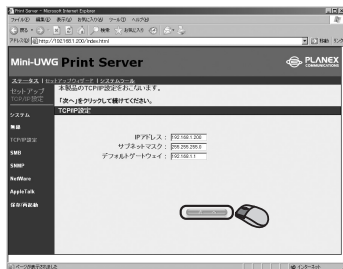
※図の番号は無線のときです。
有線は④のみ操作します。



「TCP/IP設定」が表示されます。

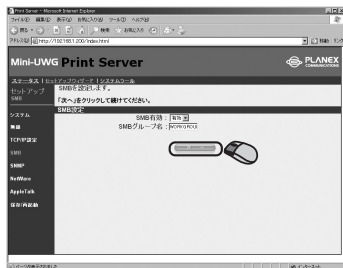
11. 「IPアドレス」に「192.168.1.200」、「サブネットマスク」に「255.255.255.0」を入力し、[次へ]をクリックします。

※「192.168.1.200」は設定例です。お使いのネットワークに合わせたIPアドレスを入力してください。



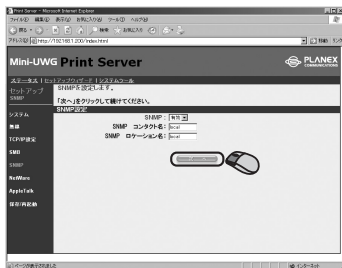
「SMB設定」が表示されます。

12. [次へ]をクリックします。



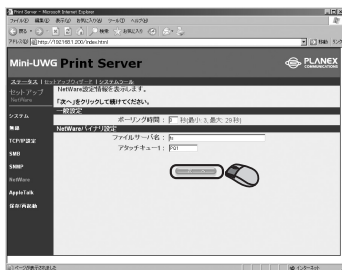
「SNMP設定」が表示されます。

13. [次へ]をクリックします。



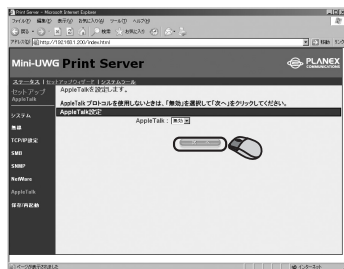
「NetWare設定」が表示されます。

14. [次へ]をクリックします。



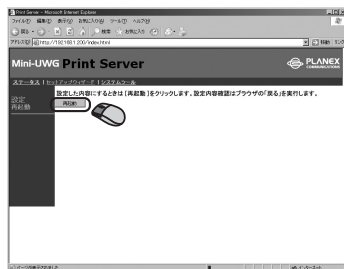
「AppleTalk設定」が表示されます。

15. [次へ]をクリックします。



「再起動」が表示されます。

16. [再起動]をクリックします。



再起動が開始されます。



再起動が完了するとメッセージが表示されます。(1分ほどかかります。)

17.[OK]をクリックします。



18.WEBブラウザを終了します。

19. 設定用コンピュータのIPアドレスをもとに戻します。

※お使いのOSによってはコンピュータの再起動が必要なことがあります。

5 接続確認

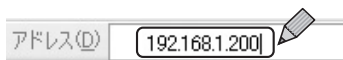
3

有線LANで本製品をお使いのときは1～4、無線LANで本製品をお使いのときは1～8の確認をします。

1. WEBブラウザを起動します。

2. 「アドレス」に「192.168.1.200」を入力し、<Enter>を押します。

※「192.168.1.200」は設定例です。4-11で入力したIPアドレスを入力します。



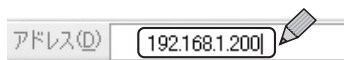
3. 「192.168.1.200に接続」が表示されることを確認します。



4. 「192.168.1.200に接続」、WEBブラウザを終了します。

有線はこれで接続確認は終わりです。無線でお使いになるときは、5～10の確認をします。(有線で確認をしたことを、無線で確認します。)

5. 本製品のLANケーブルを取り外します。
6. 「WLAN LED」が点滅していることを確認します。
7. WEBブラウザを起動します。
8. 「アドレス」に「192.168.1.200」を入力し、<Enter>を押します。
※「192.168.1.200」は設定例です。4-11で入力したIPアドレスを入力します。



9. 「192.168.1.200に接続」が表示されることを確認します。



10. 「192.168.1.200に接続」、WEBブラウザを終了します。
- これで本製品の設定は終わりです。「第4章 プリンタの設定」へ進みます。

困ったときは



無線LANで「192.168.1.200に接続」が表示されないときは

無線LANの設定が正しくない可能性があります。再度取り外したLANケーブルを接続し、SSID、無線LANセキュリティの設定を確認してください。表示確認ができたなら、「192.168.1.200に接続」、WEBブラウザを終了します。

3

本製品の設定 — WEBブラウザ編 —

第4章

プリンタの設定

- 1.Windows XP/2000編
(TCP/IP、NetBEUI)87
- 2.MAC OS X/9.x編(AppleTalk) ..100
- 3.MAC OS X編(TCP/IP)106

本章ではコンピュータでプリンタの設定をします。

プリンタを使用するためにプリンタドライバのインストールと、プリンタポート(プリンタがどこにあるか)の大きく2種類の設定があります。

※設定を始める前に、お使いのプリンタのドライバをご用意ください。
(すでにドライバインストール済みのときは必要ありません)

※TCP/IPを利用するときの設定例は、本製品のIPアドレスを「192.168.1.200」とします。実際の設定は、第2章または第3章で設定したIPアドレスを使用してください。

※OSごとに設定が違います。お使いのOSの設定方法を参照ください。

OS	利用するプロトコル	ページ
Windows XP/2000	TCP/IPまたはNetBEUI	87
MAC OS X/9.x	AppleTalk	100
MAC OS X	TCP/IP	106

Windows XP/2000ではTCP/IPまたはNetBEUIの利用が可能です。ここではすでにネットワークの設定が完了していることを前提にしております。さらにTCP/IPを例とした設定をしています。基本的な設定はTCP/IP、NetBEUI共通です。

※画面は、Windowsの環境によって多少違うことがあります。

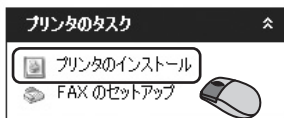
- 1.Windows XP :「スタート」→「プリンタとFAX」をクリックします。
Windows 2000:「スタート」→「設定」→「プリンタ」をクリックします。



「プリンタとFAX」/「プリンタ」が表示されます。

- 2.Windows XP :「プリンタのインストール」をクリックします。
Windows 2000:「プリンタの追加」をダブルクリックします。

Windows XP 編

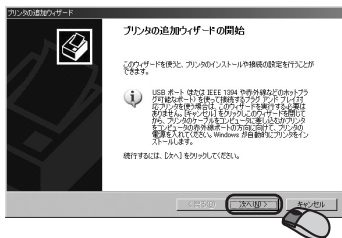


Windows 2000 編



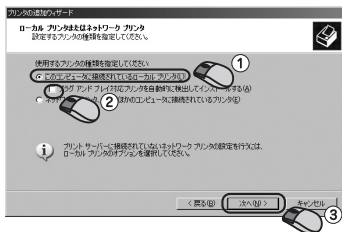
「プリンタの追加ウィザードの開始」が表示されます。

3.[次へ]をクリックします。



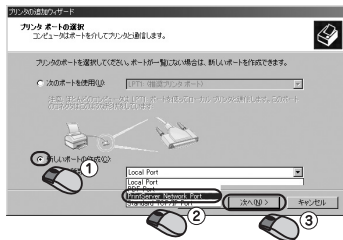
「ローカル プリンタまたはネットワークプリンタ」が表示されます。

4.「このコンピュータに接続されているローカルプリンタ」を選択後、「このコンピュータに接続されているプリンタを自動的に検出してインストールする」のチェックをはずし[次へ]をクリックします。



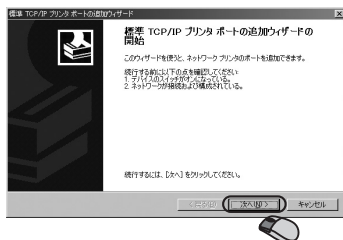
「プリンタ ポートの選択」が表示されます。

- 5.「新しいポートの作成」→「Standard TCP/IP Port」を選択し、[次へ]をクリックします。



「標準 TCP/IP プリンタポートの追加ウィザードの開始」が表示されます。

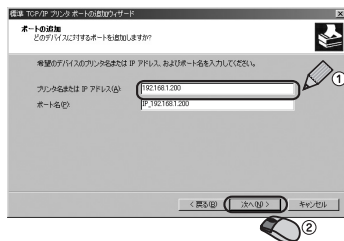
- 6.[次へ]をクリックします。



「ポートの追加」が表示されます。

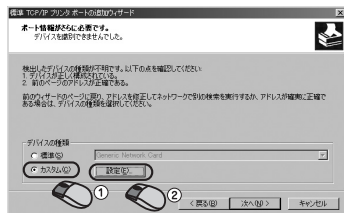
7.「プリンタ名またはIPアドレス」に「192.168.1.200」と入力し、[次へ]をクリックします。

※「192.168.1.200」は設定例です。第2章または第3章で設定したIPアドレスを入力します。



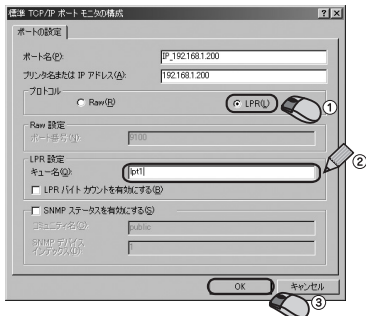
「ポート情報がさらに必要です。」が表示されます。

8.「カスタム」を選択し、[設定]をクリックします。



「標準TCP/IPポートモニタの構成」が表示されます。

- 9.「プロトコル」の「LPR」選択、「LPR設定」の「キュー名」に「lpt1」を入力し、[OK]をクリックします。



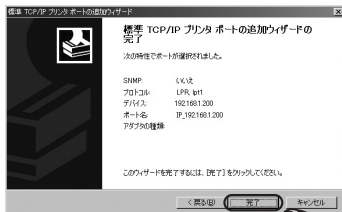
「標準TCP/IPポートモニタの構成」が終了します。

- 10.「ポート情報がさらに必要です。」の[次へ]をクリックします。



「標準TCP/IPプリンタポートの追加ウィザードの完了」が表示されます。

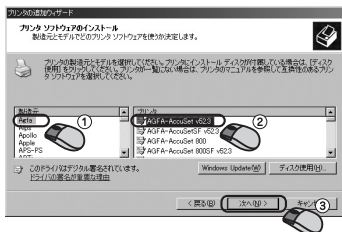
11.[完了]をクリックします。



「標準TCP/IPプリンタポートの追加ウィザード」が終了し、
「プリンタソフトウェアのインストール」が表示されます。

※選択肢の中にお使いのプリンタがないときは、プリンタのマニュアル
を参照してください。

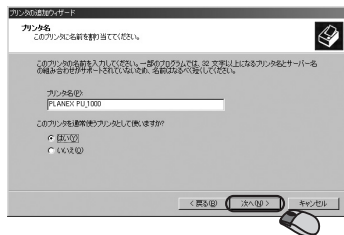
12.お使いのプリンタを選択し、[次へ]をクリックします。



「プリンタ名」が表示されます。

13.[次へ]をクリックします。

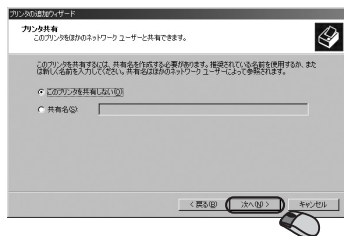
※「プリンタ名」、「このプリンタを通常使うプリンタとして使いますか?」
はお使いの環境に合わせて変更できます。



▼
「プリンタ共有」が表示されます。

14.[次へ]をクリックします。

※プリンタの共有はお使いの環境に合わせて変更できます。



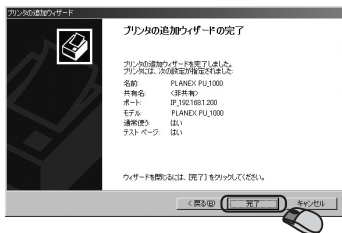
▼
「テストページの印刷」が表示されます。

15.「はい」を選択し、[次へ]をクリックします。



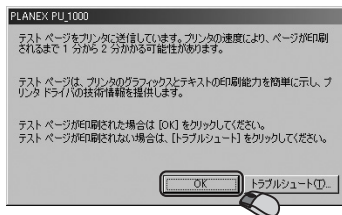
「プリンタの追加ウィザードの完了」が表示されます。

16.[完了]をクリックします。



メッセージウィンドウが表示されます。
テスト印刷が開始されます。

17.テスト印刷が完了したら[OK]をクリックします。



印刷が始まります。

これでプリンタの設定は終わりです。

困ったときは



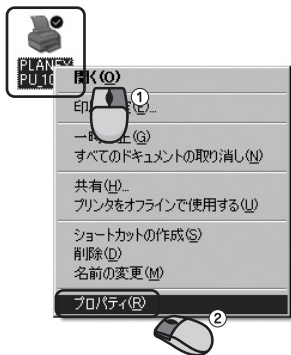
印刷がうまくいかないときは

- 本製品は双方向サポートに対応していません。プリンタのプロパティで確認をしてください。

4

プリンタの設定

- ①「プリンタとFAX」でプリンタを右クリック、メニューから「プロパティ」をクリックします。



▼
「お使いのプリンタのプロパティ」が表示されます。

②「ポート」タブをクリックします。

③「双方向サポートを有効にする」のチェックが外れていることを確認してください。

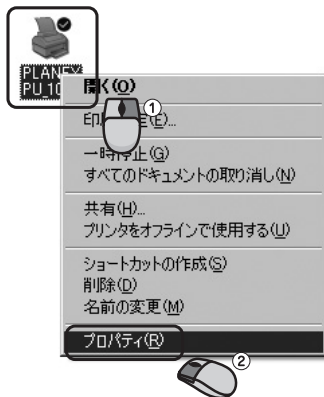
※プリンタによっては、「双方向サポートが有効」のみ対応の製品もあります。プリンタのマニュアルを参照ください。



- 選択したプリンタ、設定したIPアドレスはありますか？
 - 91ページで設定した「プロトコル」、「キュー名」はありますか？
- ①「プリンタとFAX」でプリンタを右クリック、メニューから「プロパティ」をクリックします。

4

プリンタの設定



▼
「お使いのプリンタのプロパティ」が表示されます。

②「ポート」タブをクリックします。

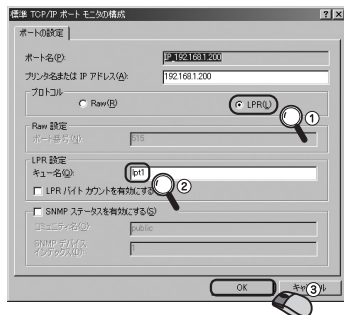
③[ポートの構成]をクリックします。



▼

「標準TCP/IPポートモニタの構成」が表示されます。

④設定があっているときは、全てのウィンドウを終了します。設定を変更するときは、変更後、[OK]をクリックして終了します。



2 MAC OS X/9.x編(AppleTalk)

AppleTalkネットワークプロトコルは、Mac OSバージョン8.0以上を使用したコンピュータ上で使用されます。AppleTalk は標準のイーサネットやファストイーサネットを使ったネットワーク通信で利用できるほか、より低速の専用プロトコル「LocalTalk トランスポート」でも使うことができます。

4

プリンタの設定

※本製品のネットワーク印刷は、PostScriptプリンタのみ対応可能です。
PostScript以外のプリンタからの印刷には対応できません。

1.MAC OS X

- ①印刷可能なアプリケーションを起動します。
- ②印刷設定を表示します。
- ③「追加」をクリックします。



設定画面が表示されます。

④「AppleTalk」を選択します。



▼
接続できるプリンタが表示されます。

⑤プリンタを選択し、[追加]をクリックします。



▼
プリンタリストに戻ります。

- ⑥追加されたことを確認し、「デフォルトにする」をクリックします。
※デフォルトに設定されているときは太文字で表示されます。



4

プリンタの設定

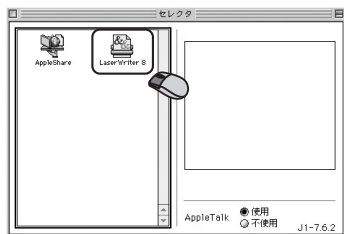
- ⑦文章を作成します。
- ⑧印刷設定でプリンタを確認し、テスト印刷をします。

2. MAC OS 9.x

①「アップルメニュー」→「セレクト」をクリックします。

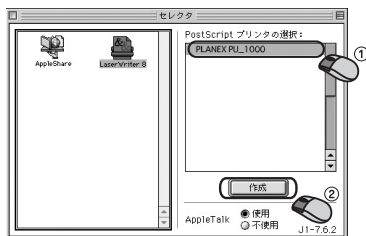
②左側の画面で、LaserWriter 8 アイコンを選択します。

※AppleTalkが「使用」に設定されていることを確認します。



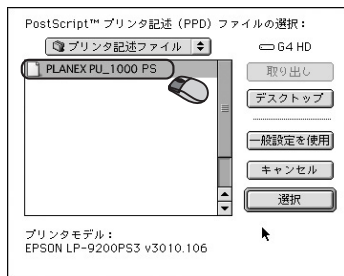
ネットワーク上のプリンタが「PostScript プリンタの選択」にリスト表示されます。

③プリンタ名をクリックして「作成」をクリックします。



「プリンタ記述」(PPD)ファイルの選択が表示されます。

お使いになるプリンタの記述ファイルを選択します。



※リスト上で使用中のプリンタが見つからないときは、「一般設定を使用」をクリック、「一般設定」を使用します。

※今後この設定を使用するときは、「セクタ」ウィンドウ内の「再設定」をクリックします。

⑤「セクタ」を終了します。



- ⑥文章作成アプリケーションを起動し文章を作成します。
- ⑦文章作成アプリケーションソフトで「ページ設定」でプリンタの選択をします。
- ⑧テスト印刷をします。

3 MAC OS X編(TCP/IP)

- 1.印刷可能なアプリケーションを起動します。
- 2.印刷設定を表示します。

4

- 3.「追加」をクリックします。



設定画面が表示されます。

4. 「IPプリント」、「プリンタのタイプ」-「LPD/LPR」を選択し、「プリンタのアドレス」-「192.168.1.200」、「キュー名」-「LTP1」を入力し、[追加]をクリックします。



▼
プリンタリストに戻ります。

※「192.168.1.200」は設定例です。第3章で設定したIPアドレスを入力します。

5.「プリンタリスト」で「LPT1on192.168.1.200」を選択し、「デフォルトにする」をクリックします。

※デフォルトプリンタのときは、太文字表示されます。



6.文章を作成します。

7.プリンタ設定でプリンタを確認します。

8.テスト印刷をします。

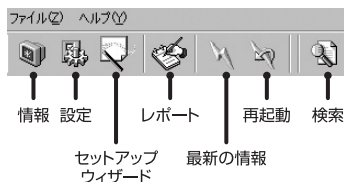
付録 A

設定詳細

—ユーティリティ編—

1. プラネックスプリンタマネージャ …110

■メニュー



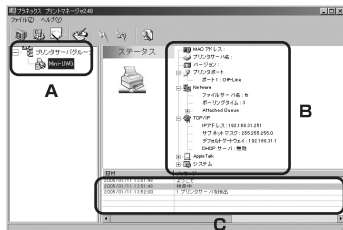
ファイル	ユーティリティを終了できます。 また右上のボタンからも終了できます。
ヘルプ	ユーティリティのバージョンを表示します。
情報	選択したプリンタサーバの情報を表示します。
設定	選択したプリンタサーバの設定ができます。※1
セットアップ ウィザード	ウィザード形式で選択したプリンタサーバの 設定ができます。
レポート	選択したプリンタサーバの印刷情報を表示します。
最新の情報	表示している情報を更新します。※2
再起動	選択したプリンタサーバを再起動します。※3
検索	LAN内のプリンタサーバを検索します。

※1.全ての設定をするときは「セットアップウィザード」を、部分的に設定をするときは、「設定」から選択します。

※2.設定変更後、正しく設定が保存/適用されたことを確認するときにクリックします。表示したい情報を選択し、「最新の情報」をクリックします。

※3.設定変更は再起動を実行後適用されます。また、再起動はおおよそ1分程度かかります。

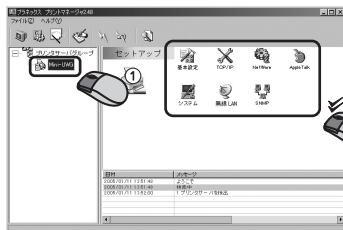
1.情報



A	LANに接続された本製品が検索できると、「プリンタサーバグループ」の下に「Mini-UWG」が表示されます。 ※名称を変更しているときは、変更後の名称で表示されます。
B	左側の「Mini-UWG」を選択しているときに、本製品の各種設定内容が表示されます。 ※左側に複数表示されているときは、選択したプリンタサーバの情報が表示されます。
C	ユーティリティで操作した内容、またはその結果が表示されます。

2.設定

設定をするときは、左側の「Mini-UWG」を選択してください。選択したプリンタサーバの各種設定ができます。設定をするときは、アイコンをダブルクリックします。



● 基本設定

選択したプリンタサーバの情報の表示と、ネットワーク上の設定ができます。変更を保存したいときは[保存]をクリック、保存をせずに終了するときは[キャンセル]をクリックします。



システム情報	選択したプリンタサーバの情報が表示されます。
プリンタサーバ名	ネットワーク上で見える名称を変更できます。
グループ名	SMBネットワーク上で見える名称を変更できます。
ユーザー名／パスワードの設定	チェックを入れると、プリンタサーバに接続するときのID、パスワードを変更できます。

● TCP/IP

選択したプリンタサーバのIPアドレス設定ができます。この設定を保存/適用するときは[保存]をクリックし、メニューの「再起動」をクリックします。保存をせずに終了するときは[終了]をクリックします。



IP 選択時の詳細

IPアドレス	プリンタサーバのIPアドレスです。
サブネットマスク	プリンタサーバに設定されたサブネットマスクです。 接続したいネットワークのほかの機器と同じ数値になります。
デフォルトゲートウェイ	プリンタサーバに設定されたゲートウェイです。 接続したいネットワークのほかの機器と同じ数値になります。



DHCPサーバ 選択時の詳細

有効/無効	本製品のDHCPサーバ機能を設定します。工場出荷時は「無効」に設定されています。
スタートアドレス	DHCPサーバ機能で使用する開始IPアドレスを設定します。
エンドアドレス	DHCPサーバ機能で使用する終了IPアドレスを設定します。
ゲートウェイ アドレス	DHCPクライアントへ割り当てるゲートウェイのIPアドレスを設定します。接続したいネットワークのほかの機器と同じ数値になります。
DNS	DHCPクライアントへ割り当てるDNSのIPアドレスを設定します。

● NetWear

選択したプリンタサーバのNetWear設定ができます。変更を保存したいときは[保存]をクリック、保存をせずに終了するときは[キャンセル]をクリックします。



プリンタのキューサービス	NetWearサーバで設定されたキュー名を入力します。
--------------	-----------------------------

● AppleTalk

選択したプリンタサーバのAppleTalk設定ができます。変更を保存したいときは[保存]をクリック、保存をせずに終了するときは[キャンセル]をクリックします。



ゾーン名	AppleTalkネットワークで使用しているゾーン名を入力します。
プリンタタイプ	お使いのプリンタの種類を入力します。

● システム

選択したプリンタサーバのシステム設定ができます。変更を保存したいときは[保存]をクリック、保存をせずに終了するときは[キャンセル]をクリックします。



チェック項目	チェックの入っているプロトコルを使用できます。
ポートキュー	各ポートの名です。TCP/IPを利用して印刷をするときにポート詳細でプロトコル「LPR」-「キュー名」で入力する値です。 ※プリンタは機器同士の通信プロトコとプリンタ独自のプロトコルの2種類があります。TCP/IP上ではプリンタのプロトコル「LPR」を使用します。
アップグレード	本製品のファームウェアをアップデートできます。 ●アップデートを行うときは ①弊社ホームページより最新のファームウェアをダウンロード/保存をします。 ②図のボタンをクリックします。 ③ファイルの選択ウィンドウから保存したファイルを選択します。 ④[アップグレード]をクリックします。
無線	無線LAN接続を自動/有効/無効から選択できます。

● 無線設定

無線LAN接続に必要な設定がウィザード形式でできます。
設定途中で他の設定項目と同じもの(TCP/IP)が表示されます。

① 設定

・ モード

インフラストラクチャ	アクセスポイントと接続する方法です。
アドホック	他の無線端末(コンピュータなど)と一対一の接続をする方法です。

・ SSID

通信する機器同士で同じSSIDの入力が必要です。

・ チャンネル

インフラストラクチャ	設定の必要はありません。
アドホック	接続する無線端末と同じチャンネルを選択します。

② 暗号化

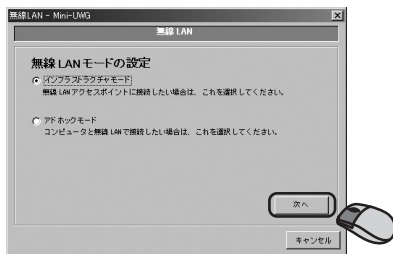
無線LAN暗号化設定ができます。

WEP			
入力方式	文字列:0~9、a~z 16進数:0~9、a~f		
キー長	64bitまたは128bit		
キー	入力方式とキー長で入力文字数に制限があります。		
		64bit	128bit
	文字列	5	13
	16進数	10	26
WPA-PSK			
キー	0~9、a~zの8~63文字 通信する機器がWPAに対応している必要があります。		

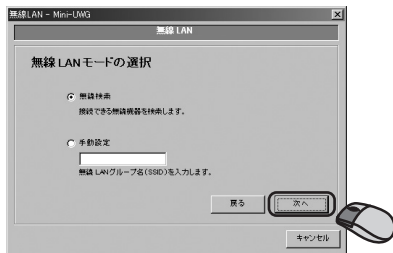
● 設定の流れ

・ APと接続

「インフラストラクチャモード」を選択、[次へ]をクリックします。

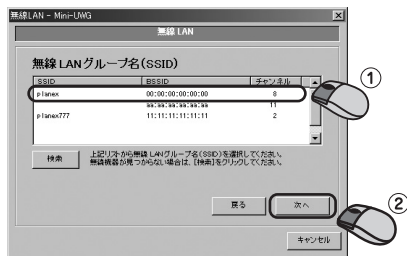


接続できるAPを検索するときは「無線検索」、手動で設定をするときは「手動設定」を選択してSSIDを入力し、[次へ]をクリックします。



検索を選んだときは ……120ページより進めて下さい。
手動を選んだときは ……121ページより進めて下さい。

接続できる機器の一覧が表示されます。接続したいSSIDを選択し[次へ]をクリックします。

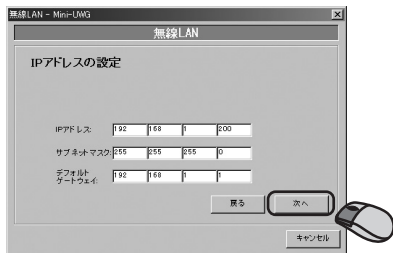


無線LAN暗号化設定ができます。設定が終了したら[次へ]をクリックします。



本製品はWEP/WPAの使用が可能です。無線LAN暗号化については、「第1章 7.無線LANセキュリティについて」を参照ください。

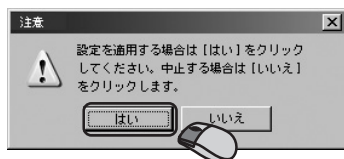
本製品のIPアドレスが設定できます。ユーティリティをインストール中に設定しているときは特に必要ありません。[次へ]をクリックします。また、「設定」-「TCP/IP」からも設定できます。



無線LANで接続したときに必要な情報が表示されます。
[保存]をクリックします。



確認ウィンドウが表示されます。[はい]をクリックします。



設定変更しているときは、「再起動」をクリックします。再起動後設定が適用されます。



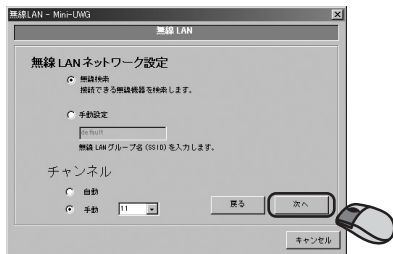
・無線端末(コンピュータ)と接続

「アドホックモード」を選択し、[次へ]をクリックします。



接続できる無線端末(コンピュータ)を検索するときは「無線検索」、手動で設定をするときは「手動設定」を選択してSSIDを入力し、[次へ]をクリックします。

※チャンネルは「自動」を推奨します。「手動」を選択したときは接続先と同じチャンネルにします。



検索を選んだときは ……124ページより進めて下さい。

手動を選んだときは ……125ページより進めて下さい。

接続できる機器の一覧が表示されます。接続したいSSIDを選択し[次へ]をクリックします。

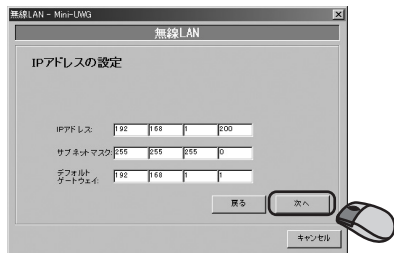


無線LAN暗号化設定ができます。設定が終了したら[次へ]をクリックします。



本製品はWEP/WPAの使用が可能です。無線LAN暗号化については、「第1章 7.無線LANセキュリティについて」を参照ください。

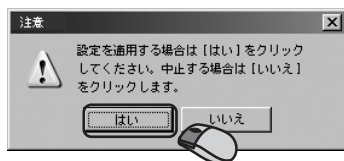
本製品のIPアドレスが設定できます。ユーティリティをインストール中に設定しているときは特に必要ありません。[次へ]をクリックします。また、「設定」-「TCP/IP」からも設定できます。



無線LANで接続したときに必要な情報が表示されます。
[保存]をクリックします。



確認ウィンドウが表示されます。[はい]をクリックします。



設定変更しているときは、「再起動」をクリックします。再起動後設定が適用されます。



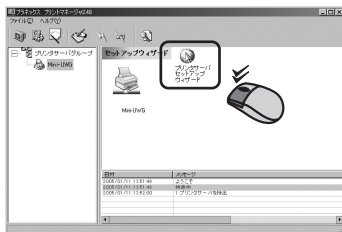
● SNMP

選択したプリンタサーバのSNMP設定ができます。変更を保存したいときは[保存]をクリック、保存をせずに終了するときは[キャンセル]をクリックします。



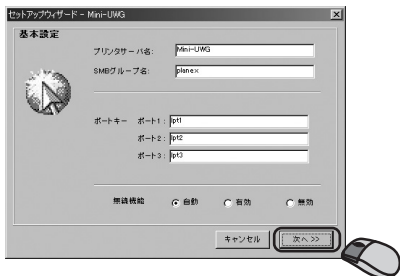
3. セットアップウィザード

選択したプリンタサーバの各種設定がウィザード形式でできます。「プリンタサーバセットアップウィザード」をダブルクリックします。



● セットアップウィザードの流れ

プリンタサーバ名/SMBグループ名、ポートキー、無線LANの使用設定ができます。設定の後、[次へ]をクリックします。



使用したいサービスを選択します。チェックが入っているものは使用可能です。設定の後、[次へ]をクリックします。



TCP/IP設定ができます。設定の後、[次へ]をクリックします。



NetWear設定ができます。設定の後、[次へ]をクリックします。

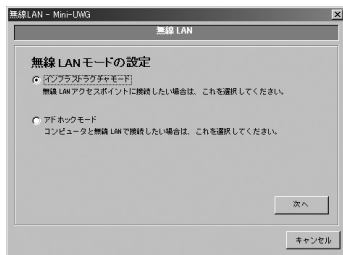


AppleTalk設定ができます。設定の後、[次へ]をクリックします。

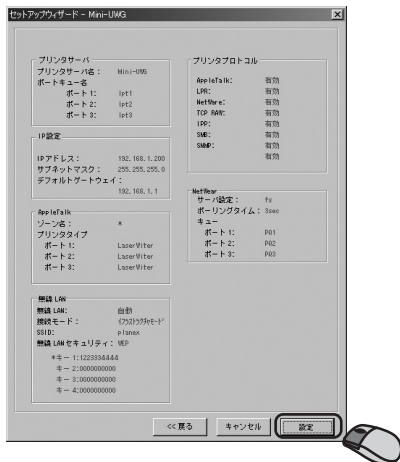


無線LAN設定ができます。

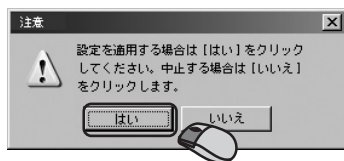
無線LAN設定については、「設定」-「無線LAN」を参照ください。



無線LAN設定の後、設定内容が表示されます。[設定]をクリックします。



確認ウィンドウが表示されます。[はい]をクリックします。

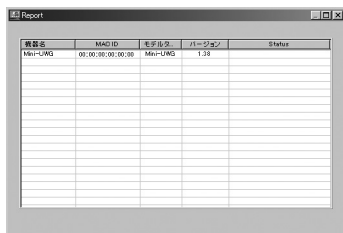


設定変更しているときは、「再起動」をクリックします。再起動後設定が適用されます。



4. レポート

選択したプリンタサーバの印刷情報を表示します。



The screenshot shows a window titled 'Report' with a table containing printer server print information. The table has five columns: '装置名' (Device Name), 'MAC ID', 'モジュール' (Module), 'バージョン' (Version), and 'Status'. The first row of data shows 'Min-LWG', '00:00:00:00:00:00', 'Min-LWG', '1.38', and an empty status field. There are 15 rows in total, with the first row containing data and the remaining 14 rows being empty.

装置名	MAC ID	モジュール	バージョン	Status
Min-LWG	00:00:00:00:00:00	Min-LWG	1.38	

付録 B

設定詳細

—WEBブラウザ編—

- 1. 設定情報136
- 2. セットアップウィザード141
- 3. システムツール150

1 設定情報

B

設定詳細 — WEBブラウザ編 —

下の各項目についての設定情報が表示されます。

- ・ システム
- ・ プリンタ
- ・ SMB
- ・ SNMP
- ・ NetWare
- ・ AppleTalk

1. システム

本製品のシステム情報を表示します。ボタンをクリックすると表示が切り替わります。

ステータス ネットワークステータス 本製品のシステム情報を表示します。			
システム	デバイス名	P5500T02	RAW印刷
プリンタ	プリンタサーバ名	Mini-LANG	IPP印刷
Model Type	Model Type	Mini-LANG	LPR印刷
稼働時間	稼働時間	0day 00h 39m 17s	AppleTalk印刷
ファームウェアバージョン	ファームウェアバージョン	1.31	NetWare印刷
MACアドレス	MACアドレス	08 50 16 84 97 10	SMB
USBポート番号	USBポート番号	1	SNMP
LPTポート番号	LPTポート番号	0	NetBEUI
無線LANステータス	無線LANステータス	無効	
NetWare			
AppleTalk			

ステータス ネットワークステータス 本製品のシステム情報を表示します。			
システム	デバイス名	なし	
プリンタ	プリンタサーバ名	なし	
Model Type	Model Type	なし	
稼働時間	稼働時間	なし	
ファームウェアバージョン	ファームウェアバージョン	なし	
MACアドレス	MACアドレス	なし	
USBポート番号	USBポート番号	なし	
LPTポート番号	LPTポート番号	なし	
無線LANステータス	無線LANステータス	無効	
NetWare			
AppleTalk			

デバイスID	機器のIDです
プリンタサーバ名	ネットワークで表示される名前です
Model Type	本製品名
稼働時間	稼働時間です。再起動をすると0から始まります。
ファームウェアバージョン	ファームウェアバージョンです。
MACアドレス	MACアドレスです。
USBポート番号	USBのポート番号です。
LPTポート番号	LPTのポート番号です。
サービスの有効/無効	
・無線LANステータス ・RAW印刷 ・LPR印刷 ・NetWare印刷 ・SNMP	
・IPP印刷 ・AppleTalk印刷 ・SMB ・NetBEUI	

2.プリンタ

本製品に接続されたプリンタの情報を表示します。

ミニ-UWG1 (Web) プリンタ管理 (システム) 画面	
ステータス プリンタ	本製品に接続されたプリンタの情報を表示します。 ※お使いのプリンタが双方向通信をサポートしていない場合、情報は正確に表示されないことがあります。
システム	Printer 1
プリンタ	製品名:
TCP/IP	モデルナンバー:
SNMP	印刷ポート言語:
SNMP	現在のステータス: Offline
NetWare	
AppleTalk	

本製品のTCP/IP情報を表示します。

ミニ-UWG1 (Web) プリンタ管理 (システム) 画面	
ステータス TCP/IP	本製品のTCP/IP設定を表示します。
システム	TCP/IP設定
プリンタ	IPアドレス: 192.168.1.200
TCP/IP	サブネットマスク: 255.255.255.0
SNMP	デフォルトゲートウェイ: 192.168.1.1
SNMP	DHCPサーバー: OFF
NetWare	
AppleTalk	

5.NetWear

本製品のNetWear情報を表示します。

ステータス	NetWear
設定	
システム	NetWear / レイナリ設定
オプション	起動するポートリネード : 有効
ICMP	ファイナルサーバ : 有効
SNMP	NetWear ポート設定
SNMP	ポート1 アタッチキュー : PQT (CDE Line)
NetWear	
AppleTalk	

6.AppleTalk

本製品のAppleTalk情報を表示します。

ステータス	AppleTalk
AppleTalk	AppleTalk ZONE情報を表示します。
設定	AppleTalk ZONE設定
システム	AppleTalk / プリンタ
オプション	Printer 1
ICMP	Printer Type : LaserWriter
SNMP	
SNMP	
NetWear	
AppleTalk	

2 セットアップウィザード

B

設定詳細

— WEBブラウザ編 —

下の各項目についての設定ができます。

- ・ システム
- ・ 無線LAN
- ・ TCP/IP
- ・ SMB
- ・ SNMP
- ・ NetWear
- ・ AppleTalk
- ・ 保存/再起動

設定を変更した後は、[次へ]をクリックし、「保存/再起動」を実行します。

1. システム

① システム(初期値:Mini-UWG)

ネットワークで見える本製品の名称を設定できます。

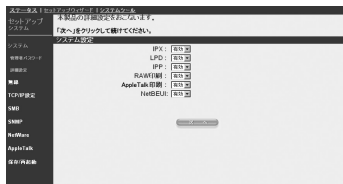


② 管理者パスワード(初期値:admin/password)

本製品に接続するときのユーザ名/パスワードを設定できます。



③詳細設定(初期値:全て有効)
使用するサービスを設定します。



提供できるサービス

- ・ IPX
- ・ LPD
- ・ IPP
- ・ REW
- ・ AppleTalk
- ・ NetBEUI

※それぞれの設定画面でも設定できます。

2.無線LAN

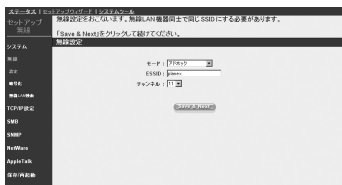
本製品の無線LANの設定ができます。

①設定

- ・モード



インフラストラクチャ
アクセスポイントと接続する方法です。



アドホック
他の無線端末 (コンピュータなど) と一対一の接続をする方法です。

- ・SSID

通信する機器同士で同じSSIDの入力が必要です。

- ・チャンネル

インフラストラクチャ	設定の必要はありません。
アドホック	接続する無線端末と同じチャンネルを選択します。

②暗号化

無線LAN暗号化設定ができます。

無線LANのセキュリティ設定 (無線LANのセキュリティ設定)

お使いの無線LANカードと本製品の暗号化設定を合わせる必要があります。

「次へ」をクリックして続けてください。

暗号化設定

暗号化モード: [WEP]

キーフォーマット: [16進数 (16進数)]

WEPキー長: [64bit]

WEPキー生成: [生成する]

キー設定

デフォルトキー: [1~4]

キー1: [22222222]

キー2: [22222222]

キー3: [22222222]

キー4: [22222222]

WEP											
入力方式	文字列:0~9、a~z 16進数:0~9、a~f										
キー長	64bitまたは128bit										
キー	入力方式とキー長で入力文字数に制限があります。										
		<table> <tr> <th></th><th>64bit</th><th>128bit</th></tr> <tr> <td>文字列</td><td>5</td><td>13</td></tr> <tr> <td>16進数</td><td>10</td><td>26</td></tr> </table>		64bit	128bit	文字列	5	13	16進数	10	26
	64bit	128bit									
文字列	5	13									
16進数	10	26									
WPA-PSK											
キー	0~9、a~zの8~63文字 通信する機器がWPAに対応している必要があります。										

③無線LAN検索

範囲内の接続できる無線機器を表示します。



ボタン	
[再検索]	範囲内を再検索し、表示します。
[次のリストを表示]	接続できる機器が複数あるときは複数ページに渡って情報を表示します。1ページに表示されない機器を見たいときにクリックします。
[次へ]	接続したい機器を「選択」から選び、クリックをすると次の設定に進みます。

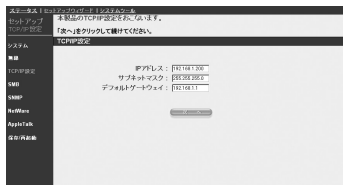
表示内容

※表示されている内容は全て他の無線機器の情報です。

名称	説明
「SSID」	無線LANのグループ名です。接続したい機器と同じ設定が必要です。「SSIDを隠蔽する」のときは空欄で表示されます。
「BSSID」	MACアドレスです。
「チャンネル」	使用しているチャンネルです。
「モード」	接続モードです。
「暗号化」	on:暗号化設定されています。 off:暗号化されていません。
「信号」	電波の状態が表示されています。
「選択」	接続したい機器を「選択」で選び、[次へ]をクリックすると次の設定にすすみます。

3.TCP/IP

本製品のTCP/IP設定ができます。



通信をするために、「サブネットマスク」が「255.255.255.0」のときに、「IPアドレス」は「a.b.c.d」のa～cが同じ数字で、dが違う数字である必要があります。(a～d:1～254)

4.SMB

本製品のSMB設定ができます。SMBを利用するときは「SMBグループ名」を同じにする必要があります。



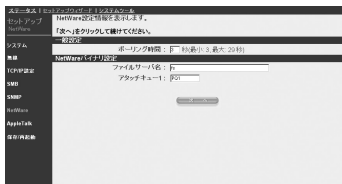
5.SNMP

SNMP設定ができます。



6.NetWare

NetWare設定ができます。



7.AppleTalk

AppleTalk設定ができます。



8.保存/再起動

設定を保存し、本製品を再起動します。再起動は1分程度かかります。
再起動が終了すると、メッセージが表示されます。



3 システムツール

B

下の各項目のツールがあります。

- ・ 初期化
- ・ ファームウェア
- ・ 保存/読み込み

設定詳細

— WEBブラウザ編 —

1.初期化

本製品の設定を工場出荷時の状態に戻します。設定が全て消えるのでご注意ください。

初期化方法

①[OK]をクリックします。



確認メッセージが表示されます。

②[OK]をクリックします。



「再起動が成功しました。」が表示されます。

③[OK]をクリックします。

B

設定詳細

— WEBブラウザ編 —



2.ファームウェア

本製品のファームウェアを更新します。



更新方法

- ①弊社ホームページより最新のファームウェアファイルをダウンロードし、設定用コンピュータに保存します。
- ②[参照]をクリックし、保存したファイルを選択します。



③[開く]をクリックします。

④[OK]をクリックします。



確認メッセージが表示されます。

⑤[OK]をクリックします。



メッセージが表示されます。

⑥[OK]をクリックします。



▼

「更新しています。」が表示されます。
確認メッセージが表示されるまでお待ち下さい。



▼

「正常に更新されました。」が表示されます。

⑦[OK]をクリックします。

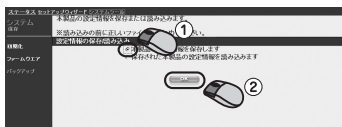


3.保存/読み込み

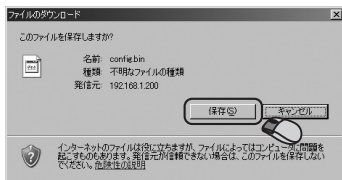
現在の設定内容をファイルに保存/以前に保存した設定内容に変更できます。

- ・設定情報を保存する

①「本製品の設定情報を保存します」を選択し、[OK]をクリックします。



※Windows XP ServicePack 2のときは、セキュリティメッセージが表示されます。[保存]をクリックします。



「名前をつけて保存」が表示されます。

②[保存]をクリックします。



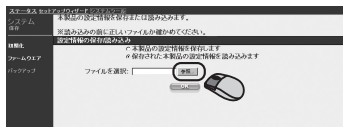
・ 以前に保存した設定情報に変更する

①「保存された本製品の設定情報を読み込みます」を選択します。



▼
ファイル選択欄が表示されます。

②[参照]をクリックします。

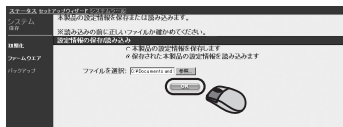


「ファイルの選択」が表示されます。

③読み込むファイルを選択し、[開く]をクリックします。



④[OK]をクリックします。



▼
確認メッセージが表示されます。

⑤[OK]をクリックします。



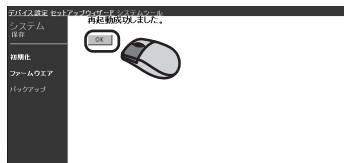
▼
「再起動成功しました。」が表示されます。

⑥[OK]をクリックします。

B

設定詳細

— WEBブラウザ編 —



付録



追加機能

—IPP(Internet Printing Protocol)–

- 1.IPPの概要……………162
- 2.Windows XP/2000編……………163
- 3.MAC OS 10.3編……………169

1 IPPの概要

C

追加機能

— IPP(Internet Printing Protocol) —

本製品はIPP(Internet Printing Protocol)をサポートしています。IPPはインターネットを経由したプリントを実行するためのプロトコルです。Windowsコンピュータからプリンタへのインターネット経由で出力することができ、イントラ・インターネット上のプリンタでジョブを処理することによりネットワーク上のプリンタ管理を容易にします。インターネットプリンティングにはさまざまな活用法がありますがFAXの代用としても注目されています。例えば地方、海外支店のプリンタをFAXとして兼用または代用することにより、より鮮明な文書や画像を送ることが出来るだけでなく、インターネットを経由していることで大幅な通信費の削減を可能にします。

※IPPはWindows 2000/XP、MAC OS 10.3でのみ標準で実装されています。

※ファイアウォールが設置されているネットワークでは、送信されてくるIPPプリントリクエストが“アクセス許可”となるようファイアウォールを設定します。

2 Windows XP/2000編

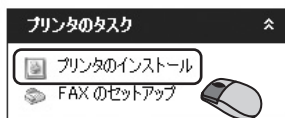
- 1.Windows XP :「スタート」→「プリンタとFAX」をクリックします。
Windows 2000:「スタート」→「設定」→「プリンタ」をクリックします。



「プリンタとFAX」/「プリンタ」が表示されます。

- 2.Windows XP :「プリンタのインストール」をクリックします。
Windows 2000:「プリンタの追加」をダブルクリックします。

Windows XP 編

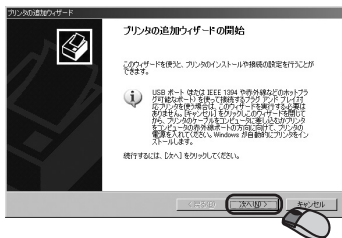


Windows 2000 編



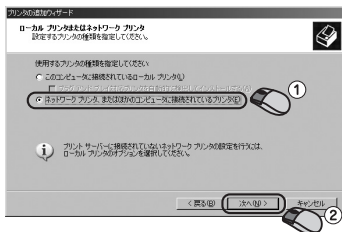
「プリンタの追加ウィザードの開始」が表示されます。

3.[次へ]をクリックします。



「ローカル プリンタまたはネットワークプリンタ」が表示されます。

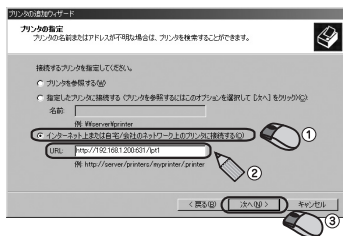
4.「ネットワークプリンタ、またはほかのコンピュータに接続されているプリンタ」を選択、[次へ]をクリックします。



「プリンタの指定」が表示されます。

5. 「インターネット上または自宅/会社のネットワーク上のプリンタに接続する」を選択、「URL」に「http://192.168.1.200:631/lpt1」を入力、[次へ]をクリックします。

※ 「192.168.1.200」は設定例です。「http://接続したいプリンタのIPアドレス:631/lpt1」と入力します。

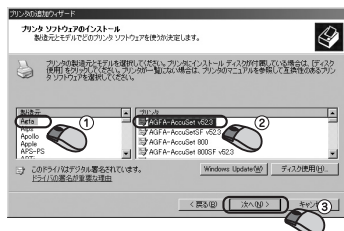


項目	説明
IPアドレス	本製品に設定したIPアドレス
:631	変更できません。必ず入力します。
lpt1	本製品で設定をしたキュー名。変更可能。



「プリンタの追加ウィザード」が表示されます。

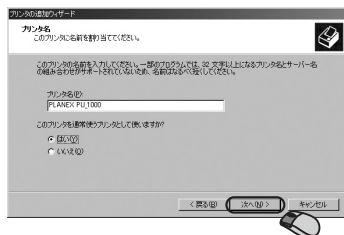
6.お使いのプリンタを選択し、[次へ]をクリックします。



「プリンタ名」が表示されます。

7.[次へ]をクリックします。

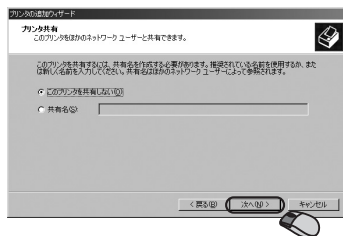
※「プリンタ名」、「このプリンタを通常使うプリンタとして使いますか？」はお使いの環境に合わせて変更できます。



「プリンタ共有」が表示されます。

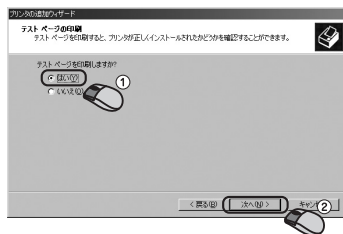
8.[次へ]をクリックします。

※プリンタの共有はお使いの環境に合わせて変更できます。



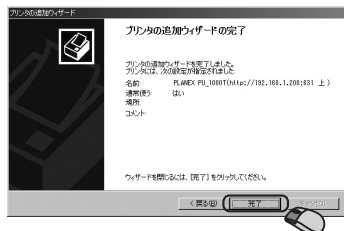
「テストページの印刷」が表示されます。

9.「はい」を選択し、[次へ]をクリックします。

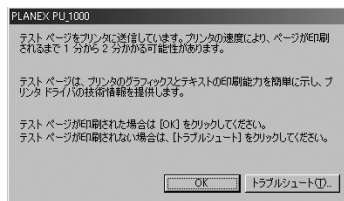


「プリンタの追加ウィザードの完了」が表示されます。

10.[完了]をクリックします。



メッセージウィンドウが表示されます。
テスト印刷が開始されます。



※VLANで遠隔地のプリンタを使用するときは、テスト印刷はご注意ください。

3 MAC OS 10.3編

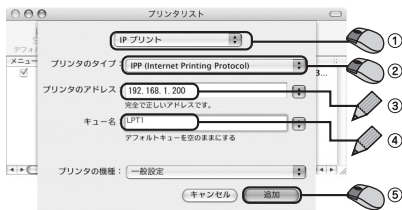
- 1.印刷可能なアプリケーションを起動します。
- 2.印刷設定を表示します。
- 3.「追加」をクリックします。



▼
設定画面が表示されます。

4. 「IPプリント」、「プリンタのタイプ」-「LPD/LPR」を選択し、「プリンタのアドレス」-「192.168.1.200」、「キュー名」-「LPT1」を入力し、[追加]をクリックします。

※「192.168.1.200」は設定例です。



▼
プリンタリストに戻ります。

項目	選択項目	備考
プリンタタイプ	IPP	固定
プリンタのアドレス	入力	本製品に設定したIPアドレス
キュー名	入力	本製品に設定したキュー名

5.「プリンタリスト」で「LPT1on192.168.1.200」を選択し、「デフォルトにする」をクリックします。

※デフォルトプリンタのときは、太文字表示されます。



6.文章を作成します。

7.プリンタ設定でプリンタを確認します。

8.テスト印刷をします。

※VLANで遠隔地のプリンタを使用するときは、テスト印刷はご注意ください。

付録D

Q&A

Q1.印刷できるプリンタの種類は？

A1.動作確認済みのプリンター一覧は、弊社ホームページの「製品情報」をご覧ください。<http://www.planex.co.jp/>
プリンタサーバはプリンタからの信号をネットワークに返すことができません。「Windows Printing System」仕様のプリンタなどは、プリンタからの信号が返ってこないためにプリンタドライバは「このコンピュータにはプリンタが接続されていない」と判断するため印刷することができません。一部のメーカーのようにオリジナルのスプールマネージャーを使うプリンタも使用できないことがあります。また、上記の理由からインクジェットプリンタのインク残量を見るような機能にも対応することができません。

Q2.インク残量や用紙切れの情報は確認できますか？

A2.プリンタサーバは双方向通信ができません。そのためプリンタドライバがプリンタへの情報を受け取れないためインク残量や用紙切れの情報は確認できません。

Q3.印刷がうまく行かないときは何を確認したらいいですか？

- A3.①LEDの点灯、電源のオン/オフなどの目に見えるものを確認します。
②プリンタの用紙切れなどないことを確認します。
③ユーティリティまたはWEBブラウザを使用して本製品に接続できることを確認します。

Q4.他のコンピュータが印刷中に印刷を実行するとエラーになるときはどうしたらいいですか？

A4.Windows NTサーバを経由しないで、直接プリンタサーバに印刷データを送る環境で設定をしている時に発生することがあります。回避するためにはWindows NTサーバをネットワーク上に設置し、印刷データをサーバにスプールする(サーバ上に一旦データを貯めておく)環境が必要です。

Q5.TCP/IPで設定中に本製品が見えない(表示されない)ときはどうしたらいいですか？

A5.IPアドレスは正しく設定されていますか。ユーザーズ・マニュアルのIPアドレスは設定例です。ご使用の設定によっては、ユーザーズ・マニュアル通りのIPアドレスを入力しても認識されません。

製品仕様

有線部	型番	Mini-UWG
	アクセス方法	CSMA/CD 10/100Mbps
	サポート規格	IEEE802.3 (10BASE-T) IEEE802.3u (100BASE-TX) USB1.1
	転送速度	10Mbps、100Mbps
	対応メディア	UTP/STPケーブル 10Mbps:カテゴリ3以上/100Mbps:カテゴリ5以上
	ネットワークインターフェイス	10BASE-T/100BASE-TX (RJ-45×1)
	プリンタインターフェイス	Mini-UWG側:USB ポートTypeA (USB1.1)
無線部	規格	IEEE802.11b ARIB STD-T66/RCR STD-33A
	伝送速度	11/5.5/2/1Mbps (オートセンシング)
	周波数 (中心周波数)	IEEE802.11b 2.412~2.484GHz
	チャンネル	IEEE802.11b 1~14CH
	変復調方式	DS-SS方式
	通信距離	270m (2Mbps) /160m (11Mbps) ※屋外、見通し距離。環境により異なります。
	アンテナ方式	ダイポールアンテナ
本体部	アクセス方式	アドホックモード、インフラストラクチャモード、ローミング機能対応
	セキュリティ	SSID、WEP (64bit/128bit)、WPA-PSK
	対応プロトコル	TCP/IP、AppleTalk、NetBEUI ※1
	各種設定	専用ユーティリティ、WEBブラウザ 専用ユーティリティ対応OS:Windows XP/2000
	SNMP機能	○
	アップグレード	フラッシュROM書き換え
	LED	LAN、Status、WLAN
	入力電源	DC5V、500mA
	電源	AC100V 50/60Hz、ACアダプタ付属
	消費電力	最大10.0W
	外形寸法 (W×H×D)	75mm×55mm×18mm
	重量	約65g※アンテナ部含まず
	動作温度/湿度	0~40°C/35~80% (結露しないこと)
	対応OS	Windows XP (SP2)/2000、Mac OS 9.x、Mac OS X
	対応プリンタ	USBインターフェイスを備えたプリンタ ※2
	EMI	CE、FCC Class B、VICC Class B
	初期値	IPアドレス「192.168.1.200」 サブネットマスク「255.255.255.0」 ユーザ名「admin」 パスワード「password」

※1. Mac OSから印刷するためには、プリンタが「ポストスクリプト」に対応している必要があります。ポストスクリプト対応以外のプリンタはMac OS上からは印刷することができませんのでご注意ください。

※2. 双方向通信モード、及び複合機 (FAX、スキャナ、コピー等) ではご利用できません。

DA20050210-FW141β-DR-Mini-UWG

MEMO

ユーザー登録について

この度は弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。弊社では製品をお買い上げいただいたお客様にユーザー登録をお願いしております。ユーザー登録を行っていただいたお客様には新製品情報、バージョンアップ情報、キャンペーン情報等さまざまな情報を提供させていただきます。また、製品の故障等でユーザーサポートをお受けになるにはお客様のユーザー登録が必要となります。ぜひユーザー登録を行ってくださいますようお願いいたします。

ユーザー登録は下記弊社インターネットホームページ上で受け付けております。ユーザー登録を行って戴いたお客様の中から毎月抽選でプレゼントを差し上げております。

<http://www.planex.co.jp/user/>

弊社へのお問い合わせ

■弊社製品の追加購入

弊社製品のご購入は、販売店様またはPCIダイレクトまで。

ケーブル1本からレイヤ3スイッチまで、お客様が探しているものが見つかります。

〈PCIダイレクト〉

<http://direct.planex.co.jp/>

■製品に関するお問い合わせ

製品購入前のご相談や、ご質問は弊社専任アドバイザーにお任せください。

ネットワーク導入やシステム構築・拡張など、お客様のお手伝いをいたします。

〈ご質問/お見積もりフォーム〉

<http://www.planex.co.jp/lan.shtml>

■技術的なお問い合わせ・修理に関するお問い合わせ

製品購入後のご質問は、弊社サポートセンターまでお問い合わせください。

豊富な知識をもったサポート技術者が、お客様の問題を解決いたします。

〈お問い合わせフォーム〉

<http://www.planex.co.jp/support/techform/>

受付：24時間

〈電話〉

フリーダイヤル：0120-415977

受付：月～金曜日、10～12時、13～17時

*祝祭日および弊社指定の休業日を除く

〈FAX〉

ファクス番号：03-5614-1018

受付：24時間

◇お問い合わせ前のお願い

サポートを円滑に行うため、お問い合わせ前に以下のものをご用意ください。

お客様のご協力をお願いいたします。

- ・弊社製品の製品型番とシリアルナンバー
- ・ご利用のコンピュータの型番とオペレーティングシステム名 (Windows XP/Meなど)
- ・ご利用のネットワークの環境 (回線の種類やインターネットサービスプロバイダ名など)
- ・ご質問内容 (現在の状態、症状など。エラーメッセージが表示されている場合はその詳細を書きとめてください)

■その他

その他のお問い合わせ先は、弊社ホームページからお確かめください。

ブラネックスコミュニケーションズ

<http://www.planex.co.jp/>

注)上記内容は2005年2月現在の情報です。内容は予告なく変更または削除される場合があります。ご了承ください。

質 問 表

技術的なご質問は、この2ページをコピーして必要事項をご記入の上、下記FAX番号へお送りください。

プラネックスコミュニケーションズ テクニカルサポート担当 行

FAX : 03-5614-1018

送信日 : _____

会社名			
部署名			
名前			
電 話		F A X	
E-MAIL			

製品名	54Mbps 無線／有線LAN両対応 USBプリンタサーバ		
型番 Product No.	Mini-UWG		
製造番号 Serial No.			

① ご使用のコンピュータについて

メーカー			
型番			

② ソフトウェア

ネットワーク OS		バージョン
OS		バージョン

③ 質問内容

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

